

日進市男女平等推進状況報告書

(令和2年度実績) (第2次日進市男女平等推進プランによる)

<実施概要と成果・実施上の課題、改善点、今後の方向性>

第2次日進市男女平等推進プランに基づく施策の各課別事業一覧 … 1P～48P

基本目標Ⅰ 1P～

基本目標Ⅱ 19P～

基本目標Ⅲ 27P～

基本目標Ⅳ 44P～

※凡例



: 重点推進施策

数値目標・グラフ … 49P～52P

A 基本目標	
I	男女がお互いの人権を尊重し合う男女平等な社会に向けた意識・環境づくり

1	実施中
2	未実施
3	休止中
4	完了

A	「計画の体系」の「基本目標」
B	「 ” ” 」の「施策の方向」
C	「 ” ” 」の「施策」
D・E・F	「第5章 計画の基本目標と施策の方向」の施策内容
G	「 ” ” 」の担当課

B 施策の方向	C 施策	D 施策内容	E 実施概要と成果	F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課
1 人権を尊重する意識を高める	(1) ① 人権を尊重する意識の啓発	人権に関する講演会・講座等の開催	1 「にっしんわいわいフェスティバル」 ※新型コロナウイルスの影響により開催せず。代替事業として、わいフェスパスターを作成し、SDGs啓発及び団体紹介を行った。 2 人権・男女共同参画映画会(人権のつどい) ※新型コロナウイルスの影響で学校関連プログラムを延期した 3 人権・男女共同参画教室 R2.11.30(月)香久山小学校 全校児童・教職員 人権擁護委員による講話	1 R1年度より事業目的の中心がSDGsの普及啓発となった。今後も継続できる形で開催をする。 2、3 継続実施	市民協働課
		人権尊重に関する啓発活動の充実	1 「人権だより」の発行 12,600部 愛知地区の人権擁護委員と協力し、人権だよりを作成した。市内小中学校に通学する全児童・生徒全員に配布したほか、地区回覧や公共施設で市民向け配布した。 2 人権・男女共同参画・更生保護の学校向け事業について、市内小中学校校長等を訪問し、啓発活動への協力を依頼した。 ※新型コロナウイルスの影響があったため、最小限にとどめ、事業延期等の相談をした。 3 人権週間周知及び人権を理解する作品コンクール募集のため、通知文を送付する等し、啓発活動を行った。 4 人権啓発資材を作成し、市民に配布し啓発を図った。(窓口、人権週間(小中学校)、作品コンクール全3回) 5 国・県作成のポスター、チラシを公共施設やにぎわい交流館2階人権・男女共同参画情報コーナーで掲示。 6 関連図書をにぎわい交流館2階人権・男女共同参画情報コーナーに設置。購入数56冊。合計653冊。 人権・男女共同参画情報コーナー利用者数 延べ7,447名 関連図書貸出し件数37件(60冊)	継続実施	市民協働課

B 施策の方向	C 施策	D 施策内容	E 実施概要と成果		F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課
1 人権を尊重する意識を高める	(1) ① 人権を尊重する意識の啓発	人権尊重に関する啓発活動の充実	1	実施中 障害者相談支援センターにおいて、障害のある人にかかる各種情報発信事業を行った。 ①発達支援セミナー 参加者64名 ②チャレンジド夏祭り 参加者375名 ③権利擁護講演会 参加者36名 ④障害者虐待防止講演会 参加者97人 ⑤ネットワーク勉強会 参加者93人 みんなの勉強会 中止(新型コロナ対策のため)	継続実施	地域福祉課
			1	実施中 図書館資料全体とのバランスを取りながら、積極的に資料収集を行い情報を提供。レファレンスは、県や県内図書館の蔵書を含め行っている。	その他の資料とのバランスや収納場所など考慮しつつ、可能な限り情報を提供する。	図書館
	(2) ② 人権相談の充実	人権尊重の視点に立った相談の実施	1	実施中 人権擁護委員による人権尊重の視点に立った定期相談を実施した。	継続実施	市民協働課
	(3) ③ 人権教育の充実	学校教育・幼児教育における人権教育の推進	1	実施中 「子どもの人権を尊重することは保育を行うにあたって重要な要素の1つである」ということを念頭に、保育士研修を実施。 ①乳児研修 参加者延べ41名 ②階層別研修 参加者延べ107名	継続実施	こども課
			1	実施中 人権週間において、校長講話、児童集会、学級活動、人権教室等、各学校で人権の意識を高めるさまざまな取り組みを実施。	継続実施	学校教育課
		人権教育に関する研修の充実	1	実施中 (I-1-①再掲) 「人権だより」の発行 12,600部 愛知地区の人権擁護委員と協力し、人権だよりを作成した。市内小中学校に通学する全児童・生徒全員に配布したほか、地区回覧や公共施設で市民向け配布した。	継続実施	市民協働課
			1	実施中 保育士研修として職員間の意識を高める研修を実施。 園児年齢別研修 参加者延べ257名、障害者差別解消法研修 参加者延べ41名 配慮の必要な子への対応研修 参加者延べ33名	継続実施	こども課
			1	実施中 地域人権ネット主催の「人権問題県民講座」に参加。参加者2名(赤池小学校、竹の山小学校)	継続実施	学校教育課

B 施策の方向	C 施策	D 施策内容	E 実施概要と成果		F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課
1 人権を尊重する意識を高める	(4) ④ 多様な性の理解促進	性的指向や性同一性障害についての啓発の充実	1 実施中	1 LGBTに関するパネル展示を実施。 R2.11.30(月)～11(金) 市図書館にて 2 パンフレット「人権を学ぼう！～個性としてのトランスジェンダー～」を配布。 対象：市内小学校に通学する全小学5年生(980名) 3 性の多様性パンフレットを作成し、窓口等で配布。 4 2「知ってる？LGBTQ」講座 R3.1.30(土)オンライン	1 他の啓発内容と調整しつつ、継続実施 2 継続実施 3 配布先を拡大する予定 4 継続できるように、呼びかけを行っていく	市民協働課
		性的指向や性同一性障害についての相談の実施	1 実施中	1 市民協働課発行のトランスジェンダー啓発リーフレットを市内小学5年生に配布した。 2 人権相談・女性悩みごと相談でも相談可能(相談なし)。 3 相談窓口を周知するため、ホームページへ掲載した。 (I-1-④再掲) 4 LGBTに関するパネル展示を実施し、相談窓口を周知した。 R2.11.30(月)～11(金) 市図書館にて (I-1-④再掲) 5 パンフレット「人権を学ぼう！～個性としてのトランスジェンダー～」を配布し、相談窓口を周知した。 6 性の多様性パンフレットを作成し、相談窓口を周知した。	継続実施	市民協働課
		性的指向や性同一性障害に関する相談窓口の周知に努めた。	1 実施中		継続実施	子育て支援課
		性的指向や性同一性障害に関する相談窓口の周知に努めた。	1 実施中	(I-1-④再掲) 市民協働課発行のトランスジェンダー啓発リーフレットを市内小学5年生に配布した。 県、国等から依頼があった相談窓口啓発資材等を、市内小中学校に配布した。 相談の申し出があれば、教員、スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカー等が相談に応じた。	継続実施	学校教育課

B 施策の方向	C 施策	D 施策内容	E 実施概要と成果	F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課
1 人権を尊重する意識を高める	(5) ⑤ 国際的な視点の取り組み	国際化への対応	<p>1 実施中</p> <p>1 大学連携事業 ①留学生保育園交流訪問(名古屋外国語大学) ※新型コロナウイルスの影響により開催せず。 ②留学生保育園交流訪問(名古屋商科大学) ※新型コロナウイルスの影響により開催せず。</p> <p>2 NPO連携事業 「体感アジア！」小学校で行う国際理解教室(アジア保健研修所) 実施校:市内7小学校</p>	継続実施	市民協働課
		1 実施中	国際的な視点を持つきっかけづくりを目的に大学連携講座を実施 愛知淑徳大学「あなたの知らない世界～セネガル共和国～」7名 愛知工業大学「『TABOO!』日本語と英語を使って、伝える能力を身につけてみよう!」16名	委託先の大学と相談し、市民のニーズを考慮し講座内容を決定するものであるが、引き続き国際的な視点を取り入れた講座の実施に努める。	生涯学習課
		国際協力団体との連携	<p>1 実施中</p> <p>日進市国際交流協会 1 多言語広報誌の発行 広報紙の英語、中国語、韓国・朝鮮語版を月1回発行し、市ホームページに掲載及び、にぎわい交流館に設置。</p> <p>2 外国人市民対応相談・通訳・翻訳の実施 にぎわい交流館2階国際交流協会サロンにおいて、スタッフが常駐(月～金)し、市内在住の外国人等からの相談受付や通訳派遣等を実施。</p> <p>3 NIAニュース発行(全戸配布) 日進市国際交流協会の活動、異文化交流、語学講座等を市民に情報提供。</p> <p>4 語学講座(市民会館) ①初級中国語講座(全5回 7名) ②初級中級英会話講座(全8回 9名)</p> <p>5 にほんご教室(にぎわい交流館) 毎回水曜日年間34回。外国人学習者20名、日本人ボランティア18名学習者、ボランティアを2グループに分け実施。</p> <p>6 その他 ①異文化交流「RAさんのおはなしを聞く会」 R2.10.10(土) 会場:にぎわい交流館ABC会議室 参加者:15人 名古屋外国語大学RAとして活動された方のお話を聞く事業。 ②AGUクリスマスパーティー R2.12.21(月)、参加者37名(うち対面20名、オンライン7名) 多様な文化を経験した学生アシスタントらによるクリスマスのプレゼンテーションを通じて、学生に様々なクリスマスを感じてもらう。 ③インターナショナルデイ2020 RAKUGO in English 英語落語鑑賞会 R2.11.28(土) オンライン 参加者:当日180人 アーカイブ327人 オンラインでの英語落語鑑賞会事業。</p>	継続実施	市民協働課

B 施策の方向	C 施策	D 施策内容	E 実施概要と成果	F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課
2 男女平等を推進するための教育・学習を充実する	(6) ① 男女平等意識の啓発	広報紙等を利用した啓発	<p>1 実施中</p> <p>広報紙に男女平等の推進に関する特集記事を掲載し、市民へ周知を図った。 ①6月号「男女共同参画週間」に合わせた関連記事 ②11月号「女性に対する暴力をなくす運動」期間に合わせた関連記事</p>	<p>バランスを図りながら、効果的に広報紙や市ホームページに男女平等推進事業に関する情報を掲載し啓発に努める。</p>	<p>情報広報課</p>
			<p>1 実施中</p> <p>1 男女平等に関する記事を広報紙等及びホームページに掲載(広報紙特集・ワイド記事2回、講座等紹介2回)。 ・男女共同参画週間啓発パネル展示の紹介記事 ・第3次男女平等推進プラン(案)パブリックコメント募集記事 ・男女共同参画あるある川柳・標語入賞作品の紹介記事 ・女性悩みごと相談、DV相談窓口の紹介記事</p> <p>2 人権・男女共同参画情報誌「はーもにっしん」を1回作成。第24号40,500部</p> <p>3 各種イベント時期に合わせ3回のパネル展示を実施。 ①男女共同参画週間 ・「働き方の国際比較」会場:にぎわい交流館(R2.6.23(火)～30(火)) ③女性に対する暴力をなくす運動期間 ・「知ってほしい、DVのこと」「ウィルおじさん」会場:図書館(R2.11.16(月)～27(金)) ④人権週間 ・「LGBTの基礎知識」会場:図書館(R2.11.30(月)～12.11(金))</p> <p>4 国・県・他市町の男女共同参画に関する情報誌や各種講座開催案内等を、適宜、市民協働課窓口、にぎわい交流館人権・男女共同参画推進情報コーナーで情報提供。</p>	<p>継続実施予定。詳細は未定。 広報記事・情報誌「はーもにっしん」・各種イベントにおけるパネル展示などを通して情報を発信していく。はーもにっしんの発行形態が変わる予定。 国・県・他市町の情報等も、引き続き提供を行っていく。</p>	<p>市民協働課</p>
			<p>1 実施中</p> <p>人権・男女共同参画に関する館内展示に協力。 1 女性に対する暴力をなくす運動期間 11月16日(月)～27日(金) エントランス・会議室でのパネル展示</p>	<p>その他利用者と調整を図り、可能な限り継続実施。</p>	<p>図書館</p>

B 施策の方向	C 施策	D 施策内容	E 実施概要と成果	F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課
2 男女平等を推進するための教育・学習を充実する	(6) ① 男女平等意識の啓発	講演会・イベント・講座等の開催	<p>(I-1-①再掲)</p> <p>1 「にっしんわいわいフェスティバル」 市民団体のブース出展、SDGsの普及と市民活動団体の交流を目的に開催。 ※R2年度は新型コロナウイルスの影響により開催せず。代替事業として、啓発周知のポスターを作成し、団体紹介を行った。</p> <p>2 男女平等パートナーシップ事業における講座開催 ①子どもとすごそうプロジェクト講座 ※新型コロナウイルスの影響により開催せず ②一般向け講座 ※新型コロナウイルスの影響により開催せず 講座の理解度 ー%</p> <p>3 市民まつりでの啓発活動 ※新型コロナウイルスの影響により開催せず</p> <p>(I-1-④再掲)</p> <p>4 「知ってる？LGBTQ」講座 R3.1.30(土)オンライン 大学連携協働事業</p>	<p>1 R1年度より事業目的の中心がSDGsの普及啓発となった。今後も企画・ブース等を出展していく。</p> <p>2、3 関係団体等と連携し講座を実施予定。</p>	市民協働課
			<p>1 実施中</p> <p>地域女性団体連絡協議会へ補助金を交付するとともに、活動充実のためのサポートを実施した。</p>	継続実施	生涯学習課
			<p>1 実施中</p> <p>市民が行う勉強会や説明会に市の職員を派遣する「出前講座」のメニューの一つに男女平等や市民参加を設定。</p>	実情に合わせて、今後も講座内容を見直していく。	情報広報課 (各課)
			<p>1 実施中</p> <p>1 「パパママ教室」沐浴実習(12回) 参加者延べ156組 新型コロナの影響で、内容変更(縮小)あり</p> <p>2 「祖父母のための赤ちゃんおフロ教室」令和2年度は中止</p> <p>3 食生活改善推進委員会による食育事業 ①「食事バランス等についてのチラシとレシピ配布」(43回)1、539名 ②「保育園出前講座」(2回) 参加者延べ113名</p> <p>4 地域の老人クラブ等にて健康教育を実施(10回)。</p>	継続実施	健康課 (各課)
			<p>1 実施中</p> <p>・男女がともに介護に携われるよう、「やさしい介護教室」を実施。(全3回、参加者延べ27名) ・男女ともに介護予防について学べるよう、「介護予防講演会」を実施した。(参加者57名)</p>	継続実施	地域福祉課 (各課)

B 施策の方向	C 施策	D 施策内容	E 実施概要と成果		F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課
2 男女平等を推進するための教育・学習を充実する	(6) ① 男女平等意識の啓発	講演会・イベント・講座等の開催	1 実施中	子育て総合支援センターで毎週土曜日に父親対象行事を開催(44回)。 参加者337組 子育て総合支援センターで就労支援企画2020として講座と座談会を開催。 講座5回(参加者のべ25名)・座談会6回(参加組のべ31組)あわせて11回実施、のべ56名参加。	継続実施	子育て支援課(各課)
			1 実施中	高齢者の健康維持、介護予防事業「コミュニティサロン」「おたっしゃハウス」を開催。誰もが参加しやすいよう各館が開催する曜日を配慮。 ①コミュニティサロン 参加者延べ638名(全6館で実施) ②おたっしゃハウス 参加者延べ2,790名(全6館で実施)	継続実施 高齢者対象のため昼間開催。男性の参加が少ないため、民生委員等の協力依頼や来館者に呼びかけていく。おたっしゃハウスは毎週実施。	福祉会館(各課)
			1 実施中	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、例年実施していた「人権・男女共同参画教育研究事業」を中止。人権・男女共同参画に関する講話・講演会・図書を活用等を予定していた日進北中学校、香久山小学校、竹の山小学校は、R3年度に事業実施を延期。	今後も人権・男女共同参画教育研究事業などで実施を検討していく。	学校教育課(各課)
			1 実施中	男女が共に子育てにかかわる時間を持つきっかけづくりとして実施。 1 読み聞かせ・おはなし会 <定例>毎週水・土開催※令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、7～11月に一部開催したのみ 対象:乳幼児～小学生低学年 平均参加者:親子20組程度 <おはなしのゆうべ> R2.8.7、R2.12.25、R3.3.26の金曜日 平均参加者15名 2 人形劇(劇団による公演)2回 ①R2.12.13(日) 観覧者36名、②R3.3.14(日) 観覧者43名 3 図書館まつり R2.11.7(土)～11.15(日) ボランティア団体活動内容の展示など新型コロナウイルス感染拡大防止対策を取った上で規模を縮小して開催した。	今後も、開催の曜日、時間帯等を考慮し、誰もが参加しやすい事業の開催に配慮する。	図書館(各課)

B 施策の方向	C 施策	D 施策内容	E 実施概要と成果		F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課
2 男女平等を推進するための教育・学習を充実する	(7) ② 学校等における男女平等教育の促進	性別にとらわれない多様な生き方を学ぶための教育の推進	1 実施中	(I-1-③再掲) 「子どもの人権を尊重することは保育を行うにあたって重要な要素の1つである」ということを念頭に、保育士研修を実施。 ①乳児研修 参加者延べ41名 ②階層別研修 参加者延べ107名	継続実施	こども課
		性別にとらわれない多様な生き方を学ぶための教育の推進	1 実施中	1 県の「キャリアスクールプロジェクト」、各教科及び総合的な学習を通して、男女の雇用機会均等、能力や個性を活かした職業選択のあり方等について、考える機会を設けた。 県の「キャリアスクールプロジェクト」については、R2年度はコロナウイルス感染症の影響により実施しなかった。 2 男女平等推進あるある川柳・標語に小学5年生～中学3年生が応募し、男女平等意識を持つきっかけとなった。	R3年度以降は、例年どおり実施予定だが、コロナウイルス感染症の影響により実施内容を変更する可能性がある。	学校教育課
		学校、保育園における慣行の見直し	1 実施中	性別による色分け、並び方はしない。 ・男女混合名簿による並び方 ・男女混合での集団遊び ・個が自己決定できる保育環境と、教材選び	継続実施	こども課
		学校、保育園における慣行の見直し	1 実施中	各学級で「自他の違いや良さを認め合い、尊重することができる児童生徒の育成」を主題に、学級活動の授業を行った。ジェンダーによらず、互いの個性を認め合うことについて考えた。	継続実施	学校教育課
		男女混合名簿の推進	1 実施中	小中学校全校で男女混合名簿を作成。健康診断など必要に応じて男女別名簿を使用している。	継続実施	学校教育課
		男女平等推進モデル指定校制度の普及と取り組み成果の発信	1 実施中	市全小中学校と連携して生徒・教師・保護者への男女平等教育と意識啓発を図る目的で、人権・男女共同参画教育研究事業に毎年取り組んでいる。 人権・男女共同参画研究校 3巡目10校(延べ34校) ※新型コロナウイルスの影響で中止	継続実施	市民協働課
		男女平等推進モデル指定校制度の普及と取り組み成果の発信	1 実施中	例年当番校を指定し、男女平等意識を高めるとともに、研究集録を作成しているが、令和2年度はコロナウイルス感染症の影響により実施しなかった。	R3年度は、日進北中学校を指定校、香久山小学校・竹の山小学校を該当校として実施予定。	学校教育課

B 施策の方向	C 施策	D 施策内容	E 実施概要と成果		F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課
2 男女平等を推進するための教育・学習を充実する	(7) ② 学校等における男女平等教育の促進	教職員・保育士等への学習・研修の充実	1 実施中	1 男女平等推進に関する職員研修(保育士含む) ①男女共同参画職員研修 対象:入庁16~8年目の職員 参加者39名中保育士8名 ②DV防止理解職員研修 対象:入庁2~3年目の主事・主任級職員の職員 参加者45名中保育士13名 ③「男女共同参画新規採用職員研修 R3.1.29(金) 対象:R2年度採用職員 参加者17名中保育士0名 ※新型コロナウイルスの影響により保育士の参加は見送った。	今後も男女共同参画推進事業や職員研修などを通して保育士に男女共同参画に関する啓発を実施する予定。	市民協働課
			1 実施中	(I-1-③、I-2-②再掲) 「子どもの人権を尊重することは保育を行うにあたって重要な要素の1つである」ということを念頭に、保育士研修を実施。 ①乳児研修 参加者延べ41名 ②階層別研修 参加者延べ107名	継続実施	こども課
			2 未実施	実績なし	各学校の状況を踏まえ、実施を検討する。	学校教育課
		学生を対象にした人権・男女平等教育の実施	1 実施中	(I-2-①再掲) 1 男女平等パートナーシップ事業における講座開催 子どもとすごそうプロジェクト講座 ※新型コロナウイルスの影響により開催せず (I-1-④、I-2-①再掲) 2 「知ってる?LGBTQ」講座 R3.1.30(土)オンライン 愛知淑徳大学学生が中心となり実施した。 大学と連携した事業の実施件数 1件	1 継続実施 2 継続実施に向け、今後も協力を呼びかけていく。	市民協働課
		保護者に対する男女平等教育の働きかけ	1 実施中	1 保護者に女の子らしく、男の子らしくという性別役割分担の意識をもたせないクラス作りや園便りの作成及び懇談会の実施。	継続実施	こども課
		保護者に対する男女平等教育の働きかけ	1 実施中	人権・男女共同参画教育研究事業の中で、講演等を実施する際に保護者も参加ができるよう工夫をしているが、R2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により事業が中止。	継続実施	学校教育課

B 施策の方向	C 施策	D 施策内容	E 実施概要と成果		F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課
2 男女平等を推進するための教育・学習を充実する	(7) ② 学校等における男女平等教育の促進	就園前の乳幼児の保護者に対する啓発	1 実施中	実績なし	保健センター及び子育て支援センターへ啓発資料の配布を依頼していく。	市民協働課
			1 実施中	1月より母子健康手帳交付時に、本市の子育て支援アプリ「電子母子手帳」無料配信案内チラシを配布。	継続実施	健康課
			1 実施中	子育て支援センターに子育て啓発冊子や男女平等推進情報誌を設置し、乳幼児の保護者に対する男女平等意識の啓発を行った。	継続実施	子育て支援課
2 男女平等を推進するための教育・学習を充実する	(8) ③ 性知識に関する教育・啓発	性に関する学習機会の提供	1 実施中	関連図書を購入し、にぎわい交流館2階人権・男女共同参画推進情報コーナーに設置。	継続実施	市民協働課
			1 実施中	(I-2-①再掲) 1 「パパママ教室」沐浴実習(12回) 参加者延べ156組 新型コロナの影響で、内容変更(縮小)あり (I-2-②再掲) 2 1月より本市の子育て支援アプリ「電子母子手帳」無料配信案内チラシを配布。 3 中学生を対象に、命の大切さ・子育ての意味を伝えることを目的とした、中学生・乳幼児ふれあい体験事業を実施。参加者274名(生徒)。新型コロナウイルス感染症対策として、乳幼児とのふれあいは中止。	継続実施	健康課
			1 実施中	性教育に関しては、年間計画が各校で立てられており、全小中学校、学級活動や保健体育等の時間において、養護教諭により性教育を実施した。	継続実施	学校教育課
		1 実施中	(I-2-③再掲) 1 関連図書を購入し、にぎわい交流館2階人権・男女共同参画推進情報コーナーに設置。 (I-2-②再掲) 2 人権・男女共同参画情報誌「はーもにつしん」(リプロダクティブ・ヘルス/ライツ)を窓口等にて配布。	1 他分野の蔵書数を鑑みながら継続実施 2 継続実施	市民協働課	
		1 実施中	(I-2-①、I-2-③再掲) 1 「パパママ教室」沐浴実習(12回)参加者延べ156組 新型コロナの影響で、内容変更(縮小)あり 2 「ミニマクラス(母子健康手帳交付)」(25回) 参加者延べ215名 新型コロナの影響で、内容変更(縮小)あり 3 「マタニティ教室(前期(5回)・後期(5回))」 参加者延べ103名 新型コロナの影響で、内容変更(縮小)あり	継続実施	健康課	

B 施策の方向	C 施策	D 施策内容	E 実施概要と成果		F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課
3 男女平等の視点に立ち制度・慣行を見直す	(9) ① 男女平等の自治体づくり	印刷物等の男女平等に配慮した表現の徹底	1 実施中	1 各種講座のチラシ等のイラストにおいて男女平等に配慮した表現を使用。 2 「にっしんの表現指針」を公開し、市が作成する印刷物等について、男女平等に配慮した表現の徹底を求めた。 3 男女平等に配慮したイラスト集(CD)を各課の利用要望に応じて貸し出している。	継続実施 「にっしんの表現指針」については、改訂版の周知に努める 各課からの問い合わせが増えてきているため、引き続き対応する。	市民協働課
			1 実施中	「にっしんの表現指針」に基づき、広報紙を発行。	継続実施	情報広報課(各課)
			1 実施中	採用試験リーフレット等の印刷物発行時に配慮した。	継続実施	人事課(各課)
			1 実施中	当初予算書の附属資料として作成公表している「当初予算の概要」において、人物の挿絵については、男女の組み合わせや服装の色に配慮して作成した。	継続実施	財務政策課(各課)
			1 実施中	市内全戸配布する「家庭ごみ&資源の出し方ガイドブック」に掲載する人物イラストについて、男女のバランスに配慮した。	継続実施	環境課(各課)
			1 実施中	被保険者に配布するパンフレットについて、男女平等に配慮しているものを使用。	継続実施	保険年金課(各課)
			1 実施中	保健センターガイドをはじめとするチラシやポスターの作成時に、表現やイラストの使用について、男女平等の立場から偏りのない表現とするよう実施。	継続実施	健康課(各課)
			1 実施中	計画書やチラシなどの印刷物等の作成時は男女平等に配慮した。	継続実施	地域福祉課(各課)
			1 実施中	男女平等の視点に配慮し、チラシ・手引き等の刊行物を作成。	継続実施	介護福祉課(各課)
			1 実施中	「にっしんの表現指針」を参考に配布物を作成。	継続実施	こども課(各課)
			1 実施中	「にっしんの表現指針」を参考に配布物を作成。	継続実施	子育て支援課(各課)
			1 実施中	「にっしんの表現指針」に基づき、会館だより等の印刷物を作成。	継続実施	福祉会館(各課)
			1 実施中	「にっしんの表現指針」に基づき配布物等を作成。なお、印刷物において児童生徒名を記載する場合にも、男女関係なく〇〇さんと表現。	継続実施	学校教育課(各課)
1 実施中	啓発ポスターやチラシを作成する際には、「にっしんの表現方針」に留意し作成。	継続実施	生涯学習課(各課)			
1 実施中	「にっしんの表現指針」に配慮しながら、チラシ・パンフレット等を作成。	継続実施	図書館(各課)			

B 施策の方向	C 施策	D 施策内容	E 実施概要と成果		F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課
3 男女平等の視点に立ち制度・慣行を見直す	(9) ① 男女平等の自治体づくり	夫婦別姓への対応	1 実施中	H14年度に職員旧姓使用取扱要綱を制定し、旧姓使用を承認した。 R2年度実績5件(要綱施行から総計51件)	継続実施	人事課
			1 実施中	「次世代育成支援対策推進法に基づく特定事業主行動計画」および「女性活躍推進法に基づく特定事業主行動計画」の推進に努めた。 「女性職員の活躍の推進に関する日進市特定事業主行動計画」を改定した。 市職員のみで構成される会議における女性職員の割合 23.8%(72/302)	継続実施	人事課
		男女平等の職場づくり	1 実施中	(I-2-②再掲) 1 男女平等推進に関する職員研修(保育士含む) ①男女共同参画職員研修 対象:入庁6~8年目の職員 参加者39名 ②男女共同参画新規採用職員研修 R3.1.29(金) 対象:R2年度採用職員 参加者17名 男女平等に関する職員研修受講者数 56名 男女平等に関する職員研修受講割合 84.4% (I-2-②再掲) 2 DV防止理解職員研修 対象:入庁3~4年目の主事・主任級職員の職員 参加者45名 3 その他 「につしんの表現指針」を公開し、言葉やイラストの表現についての男女平等の視点について示し、職場での男女平等な表現について気付きを促した。	継続実施 今後も、職員研修などを通して、男女平等な職場を構築する。	市民協働課
			1 実施中	男女共に働きやすい職場環境づくりに努めている。	継続実施	税務課 (各課)
			1 実施中	男女の区別による役割分担を見直し、平等に分担するよう各校で指導。	継続実施	学校教育課 (各課)

B 施策の方向	C 施策	D 施策内容	E 実施概要と成果		F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課
3 男女平等の視点に立ち制度・慣行を見直す	(10) ② 制度・慣行の見直し	企業や大学、団体等への働きかけ	1 実施中	企業や大学・団体等を含め一般の方にも参考となるよう「にっしんの表現指針」を市ホームページに掲載。	継続実施 「にっしんの表現指針」改訂版の周知に努める。	市民協働課
			2 未実施	実績なし	PTAについては、折をみて働きかけを行っていく。	学校教育課
			1 実施中	各小学校の家庭教育推進委員会事業などは、企画段階から運営まで男女ともに参画。また各学区家庭教育推進委員会委員長9名中1名が女性。	継続実施	生涯学習課
			1 実施中	職員互助会運営委員に対し、印刷物発行時の表現配慮を求めた。	継続実施	人事課 (各課)
			1 実施中	3～4カ月児健診への民生委員の参加について、以前は女性委員のみだったが、H22年度以降は男女の委員で行うよう改善した。令和2年度は新型コロナ対策のため、民生委員の参加は年間にわたって中止した。	継続実施	地域福祉課 (各課)
			1 実施中	子どもまつりや定期事業のボランティアを市内大学へ男女別なく依頼している。※今年度はコロナウィルス感染症予防のためまつり事業は中止	継続実施	福祉会館 (各課)
		大会や競技会等における固定的な男女の役割分担の見直し	1 実施中	男女の区別による役割分担を見直し、平等に分担するよう各校で指導。	継続実施	学校教育課
		大会や競技会等における固定的な男女の役割分担の見直し	1 実施中	イベントや大会におけるスタッフは、役割分担の段階で特に区別はしていない。	継続実施	生涯学習課
		家庭・職場・地域内の慣行に対する調査	2 未実施	「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」の考え方について、「どちらかといえば反対」「反対」と答えた人の割合43.9%（男女平等に関する市民意識調査（R1年度実施）） ジェンダー統計の整備について、庁内に通知した。	第3次日進市男女平等推進プラン見直しにあわせ、意識調査を実施予定	市民協働課
		メディア・リテラシーの育成	1 実施中	1 メディア・リテラシーに関する書籍を購入し、にぎわい交流館2階人権・男女共同参画推進情報コーナーに設置。 (1-③-1再掲) 2 「にっしんの表現指針」を公開し、市が作成する印刷物等について、男女平等に配慮した表現の徹底を求めた。 3 R2年度採用職員に対し行った、男女共同参画についての研修で、「にっしんの表現指針」を基にメディア・リテラシーの重要性について説明した。	継続実施 「にっしんの表現指針」については、改訂版の周知に努める。	市民協働課
			1 実施中	レファレンスにおいて、インターネットを活用する中で、出典・文責含め真偽が定かではない情報が存在することについて、情報を提供する際に利用者に申し添えた。	継続実施	図書館 (各課)

B 施策の方向	C 施策	D 施策内容	E 実施概要と成果		F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課
4 性別による権利侵害等の理解を深め、予防対策を強化する	① 性の尊重に関する啓発	性の商品化等の有害な環境の防止	1	実施中 1 企業や大学・団体等を含め一般の方にも参考となるよう「にっしんの表現指針」を市ホームページに掲載。 2 内閣府男女共同参画局からの人身取引対策に関するポスター・チラシを窓口に設置し、市民向けに周知。 3 AV出演強要・「JKビジネス」等被害防止月間について、ホームページで啓発。	継続実施 「にっしんの表現指針」については、改訂版の周知に努める。	市民協働課
			1	実施中 有害情報から青少年を守るため、リーフレットやポスター等を設置。	継続実施	生涯学習課
	(11) ② 性犯罪、各種ハラスメント等の防止対策の充実	各種ハラスメント対策の充実	1	実施中 職員の相談窓口となっている。 係長級職員に対し、ハラスメント研修を実施した。 日時：R2.10.16日(金) 受講者数：32名	継続実施	人事課
		各種ハラスメント対策の充実	1	実施中 1 国・県・他市町村からの講座案内やリーフレットを窓口及びにぎわい交流館2階人権・男女協働参画情報コーナーに設置し周知を行っている。 2 関連図書を購入し、にぎわい交流館2階人権・男女共同参画情報コーナーに設置。	継続実施	市民協働課
		各種ハラスメント対策の充実	1	実施中 労働相談(月1回)で、セクハラ相談も含む内容を受け付けている。 R2年度実績5件	継続実施	産業振興課
		性犯罪防止の取り組み	1	実施中 日進市避難所運営マニュアルにおいて、災害時避難所生活における性犯罪防止策やセクハラ対策についての予防策を記載。	各拠点避難所で行う避難所開設運営訓練において、具体的な予防策を検討していく予定。	防災交通課
	性犯罪防止の取り組み	1	実施中 物理的な要因によって犯罪が発生しやすい場所が存在するため、パトロール活動や啓発活動の充実を図るとともに、情報の発信を行った。	継続実施	防災交通課	

B 施策の方向	C 施策	D 施策内容	E 実施概要と成果		F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課
4 性別による権利侵害等の理解を深め、予防対策を強化する	(12) ②	性犯罪、各種ハラスメント等の防止対策の充実 児童虐待防止対策の充実	1 実施中	1 子育て支援課主催の「要保護児童対策地域協議会ネットワーク会議」「養育支援調整会議」への参加。 2 母子保健業務連絡会を実施し、虐待リスクの高い家庭を協議し、関係機関と連携を図った(月1回)。	継続実施 H24年度から、県下統一様式の妊娠届出書を使用することで、妊娠期から家族支援を重視した内容となり、早期支援体制をより強化している。	健康課
			1 実施中	要保護児童対策地域協議会代表者会議を1回、ネットワーク会議を12回開催。(学校教育課、健康課、こども課参加)個別ケースの経過観察を行った。	継続実施	子育て支援課
			1 実施中	子育て支援課主催の「要保護児童対策地域協議会ネットワーク会議」への参加。幼稚園・保育園からの情報の把握に努め、連携して対応。	継続実施	学校教育課
			1 実施中	地域包括センター(市内3箇所)の社会福祉士等による相談・対応を実施。高齢者本人だけでなく、家族の方からの相談にも応じ、高齢者の自立など多方面から支援を実施した。権利擁護支援センターにおいても、高齢者の人権擁護の支援を実施した。 相談・対応件数 延べ件数890件	継続実施	地域福祉課

B 施策の方向	C 施策	D 施策内容	E 実施概要と成果		F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課
5 DV防止対策と被害者支援を充実する	(13) ① DV防止に向けた意識啓発	講座や職員研修の実施	1 実施中	(I-2-②、I-3-①再掲) 1 DV防止理解職員研修 対象：入庁2～3年目の主事・主任級職員の職員 参加者45名 DV防止に関する市職員研修受講者割合 56.0% 2 担当職員が県等で開催されるDV防止に関する会議・研修等を受講した。(1名4回)	継続実施	市民協働課
			1 実施中	市のDV防止担当職員が県等で開催される研修や会議等へ参加し、情報収集を行った。 女性問題相談員ネットワーク事業研修 R3.1.20(水) 1名	継続実施	子育て支援課(各課)
			2 未実施	実績なし	学校等の要望に応じて検討していく。	学校教育課(各課)
			1 実施中	1 広報紙に「女性に対する暴力をなくす運動」期間に合わせたDV防止に関する記事を掲載。 (I-2-①再掲) 2 DV防止に関する展示を実施。 ・R2.11.16(月)～27(金) 会場：図書館 3 DV防止啓発リーフレットを、展示・講座等にて配布した。 4 新型コロナウイルス感染症関連市ホームページにDV相談一覧を掲載した。 5 市民協働課窓口で啓発ポケットティッシュを配布。 DV関連事業の実施件数 5件 6 関係課とDV防止に関連する国等からの情報について共有を図った。	継続実施	市民協働課
			1 実施中	DVに関するリーフレット等を置き市民への啓発を実施。	継続実施	健康課
			1 実施中	窓口等に啓発ポスターの掲示及びDV相談カードを設置。	継続実施	子育て支援課

B 施策の方向	C 施策	D 施策内容	E 実施概要と成果	F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課
5 DV防止対策と被害者支援を充実する	(14) ② 相談体制の充実	相談窓口の周知	<p>1 相談開設日については、毎月広報紙にて掲載。 ①DV・性暴力被害相談(毎月第1木曜日、祝日等閉庁時は次週木曜日) ②女性悩みごと相談(第2～5週木曜日、祝日・年末年始・DV相談日除く) 相談件数 97件(①②合計) (内、相談員よりDVを含むと報告のあった件数 32件)</p> <p>(I-5-①再掲)</p> <p>2 広報紙に「女性に対する暴力をなくす運動」期間に合わせたDV防止に関する記事を掲載し、相談窓口を周知した。</p> <p>(I-2-①、I-5-①再掲)</p> <p>3 DV防止に関するパネル展示を実施し相談窓口を周知した。 ・R2.11.16(月)～27(金) 会場:図書館</p> <p>(I-2-①再掲)</p> <p>4 人権・男女共同参画情報誌「はーもにっしん」を作成し、DV相談窓口を周知した。第24号</p> <p>5 DV相談窓口カードを配布した。</p> <p>6 問い合せに応じ、女性相談センター等窓口を紹介した。</p> <p>新型コロナウイルスの影響に関連事項 市ホームページ、新型コロナウイルス関連情報ページに、DV相談窓口の一覧ページを作成し、掲載した。</p>	1～6 継続実施	市民協働課
			<p>1 実施中 相談内容によってDVが疑われる場合は、相談窓口の紹介等を行った。</p>	継続実施	地域福祉課
			<p>1 実施中 H24年度よりDV相談を実施。DV相談者に対する各課(市民協働課など)との連携や関係機関(警察など)との調整を行った。 DV被害者相談件数延62件(うち保護件数0件)</p>	継続実施	子育て支援課

B 施策の方向	C 施策	D 施策内容	E 実施概要と成果		F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課
5 DV防止対策と被害者支援を充実する	(15) ③ 被害者支援の充実	被害者情報の保護	1 実施中	住民票の写し、戸籍の附票の写し等の交付制限を実施。新規申請者に対しては、適切な審査を行い、他市町及び他部署との連携を密にし対応。	継続実施	市民課
			1 実施中	DV相談者に対する各課(市民協働課など)との連携や関係機関(警察など)との調整を行い被害者の安全を確保するよう努めた。	継続実施	子育て支援課
			1 実施中	DV・性暴力被害者相談の被害者情報について保護に努めた。また、本市DV・性暴力被害相談をした人に住民基本台帳事務における支援措置継続申請時の申請書に必要な性に関する意見を付すことができるようにして、市民課と連携を図った。	継続実施	市民協働課(各課)
			1 実施中	提供された情報を元に、証明書等の発行事務を行った。	継続実施	税務課(各課)
			1 実施中	関係機関と協力し、DV被害者に対する身体の安全確保に努めた。DV被害者に関する提供情報を元に、保険証の発行等を行った。	継続実施	保険年金課(各課)
			1 実施中	関係機関との連絡会議を実施。	継続実施	健康課(各課)
			1 実施中	関係機関と連携し、適切に対応した。	継続実施	地域福祉課(各課)
			1 実施中	関係機関と協力し、DV被害に関わる児童生徒に対する身体の安全確保に努めた。DV被害に関わる情報の保護・管理を適切に行った。	継続実施	学校教育課(各課)
		関係機関との連携	1 実施中	DV・性暴力被害相談で相談員が必要と判断した情報は、家庭児童相談室や地域福祉課等へ情報提供する等連携を図っている。市民からDV相談についての問い合わせがあった場合は、相談予約を受け付けると共に、必要に応じて関係機関の相談窓口を紹介している。	継続実施	市民協働課
		被害者の生活支援	1 実施中	DV相談者に対する各課との連携や関係機関との調整を行った。	継続実施	子育て支援課
		1 実施中	小中学校でDVを含む行為被害者がいた場合、学区外就学等により、原因者から隔離するなどの対応をしている。	継続実施	学校教育課	

A 基本目標	
Ⅱ	男女がともに社会活動や意思決定に参画できる環境づくり

1	実施中
2	未実施
3	休止中
4	完了

A	「計画の体系」の「基本目標」
B	「 ” ”」の「施策の方向」
C	「 ” ”」の「施策」
D・E・F	「第5章 計画の基本目標と施策の方向」の施策内容
G	「 ” ”」の担当課

B 施策の方向	C 施策	D 施策内容	E 実施概要と成果		F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課
1 政策・方針決定の場における男女平等を推進する	(1) ① 審議会等への女性の登用の推進	審議会等への女性委員の積極的な登用	1	実施中 審議会等への女性登用ガイドラインを作成し、庁内に通知した。	各審議会等委員は、あて職による選任も多く、結果的に女性登用が困難なものもあるが、委員改選期等に女性登用率の向上を図るよう所管課に働きかけていく。	市民協働課
		人材情報の収集と提供	1	実施中 各課の依頼に応じて愛知県主催の男女共同参画人材育成セミナー受講修了者等を人材として紹介。R1年度は実績なし。		
1 政策・方針決定の場における男女平等を推進する	(2) ② 管理職・主任等への女性の進出促進	女性職員の管理職等への登用の推進	1	実施中 男女区別なく、管理・監督者としての能力を有している職員を昇任。また、管理・監督者向けの研修の機会を平等に設定。 令和3年度人事異動では、部長1名、部次長1名、課長1名、主幹2名、課長補佐2名、係長5名、主査2名の女性職員が昇任。 (保育士職を除いた昇任者は、部長1名(女性1名)、部次長7名(女性1名)、課長1名(女性1名)、主幹4名(女性1名)、課長補佐6名(女性1名)、係長5名(女性3名)、主査9名(女性1名)昇任。) ・管理職(主幹以上)(24/77=31.2%) ・課長補佐・係長級(88/183=48.1%) ・主査級以上の女性割合(112/260=43.1%) 保育士を除いた女性職員の割合は、 ・管理職(主幹以上)(14/67=20.9%) ・課長補佐・係長級(54/147=36.7%) ・主査級以上の女性割合(68/214=31.8%)	今後も、男女区別なく、管理・監督者としての能力を有している職員を昇任させるとともに、研修機会を設定する。	人事課
		女性教員の管理職・主任への登用の働きかけ	1	実施中 管理職(校長・教頭)の女性割合(5/27=18.5%) 主幹教諭、教務主任、校務主任の女性割合(10/29=34.5%)		

B 施策の方向	C 施策	D 施策内容	E 実施概要と成果		F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課
1 政策・方針決定の場における男女平等を推進する	(2) ② 管理職・主任等への女性の進出促進	企業・団体・PTA等に対する重要ポストへの女性の登用の働きかけ	1 実施中	区長会等において、地域活動における女性の積極的な参加について依頼。 (女性代表 区長1/19名、自治会長6/37名)	引き続き区長会等を通じ、地域活動の重要ポストへの女性の積極的な登用を働きかけていく。	市民協働課
			2 未実施	実績なし	企業訪問の折に、働きかけをしていく。	産業振興課
			1 実施中	営農組合長選出について、男女の区別なく責任ある立場に就くことができるよう働きかけた。	関係機関と協力して周知に努める。	農政課
			2 未実施	実績なし	PTAについては、折をみて働きかけを行っていく。	学校教育課
			1 実施中	1 役員選出時になるべく男女比率が偏らないように校長会などで働きかけた。 ①スポーツ推進委員会(副委員長1名) ②スポーツ協会(書記1名) ③レクリエーション協会(副会長1名、書記1名、会計1名) ④文化協会(会長1名、副会長2名、書記2名、顧問1名) 2 PTAの女性会長・副会長数 会長(0/13名) 副会長(13/26名) ※副会長は各PTAにて男女1名ずつ選任。	1 引き続き、役員選出時になるべく男女比率が偏らないように校長会などで働きかける。また、家庭教育推進委員会の役員選出時においても同委員会連絡協議会において同様に働きかける。 2 今後も男女の区別なく会長など責任ある立場に就くことができるよう可能な限り啓発に努める。	生涯学習課
			1 実施中	自主防災組織連絡協議会の際に、平等に意見を反映させるなど働きかけた。 女性会長の割合(1/38名)	今後も自主防災組織連絡協議会の際に、平等に意見を反映させることの重要性を説き、理解を求めるとともに女性防災の人材育成を進める。 自主防災組織の代表者には、区長・自治会長によるあて職も多くみられるため、これらの職への女性登用が進むことが必要となる。	防災交通課(各課)
			1 実施中	民生委員児童委員で組織される各地区(西・中・東地区)の協議会会長に、R1年12月の改選により3名中3名女性が就任している。	あて職が多いが、引き続き重要ポストへ女性が積極的登用されるよう、働きかけていく。	地域福祉課(各課)

B 施策の方向	C 施策	D 施策内容	E 実施概要と成果	F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課
1 政策・方針決定の場における男女平等を推進する	(3) ③ 市民参加の拡充	市民の意見を反映する機会の充実	<p>1 実施中</p> <p>1 所管の附属機関等にて市民委員から意見を徴収した。 ①自治推進委員会(女性1名、男性2名) ②総合計画審議会(女性1名、男性1名) ③総合戦略推進委員会(女性1名、男性1名) ④行政改革推進委員会(女性1名、男性1名) ⑤指定管理者審査委員会(男性1名)</p> <p>2 第6次総合計画策定市民ワーキンググループを4回開催した(うち書面開催1回)。 1回目 女性13名 男性10名 合計23名 2回目 女性9名 男性10名 合計19名 3回目 女性9名 男性9名 合計18名 4回目 女性12名 男性10名 合計22名</p>	<p>1 今後も附属機関等において、市民委員から意見を聴取する。</p> <p>2 今後は実施予定なし。</p>	企画政策課
			<p>1 実施中</p> <p>市民参画に関する市町村アカデミー等の研修計画を周知した。</p>	引き続き研修計画を策定し、職員へ周知する。また、費用負担等を実施していく。	人事課
			<p>1 実施中</p> <p>公募した市民委員が所管の附属機関等に出席することにより市民の意見を反映する機会を設けている。 ①男女平等推進審議会(2名) ②にぎわい交流館運営協議会(2名)</p>	継続実施	市民協働課
			<p>1 実施中</p> <p>1 広報市民スタッフによる広報活動への参加。 女性2人、男性2人</p> <p>2 市民からのまちづくりに対する提案を市政の施策形成及び事務事業の改善に反映させるため「市長等と語る会」を実施した。また市民から個別に市政への提案や意見を得るため「市長への提案箱」を設置し、意見の聴取をした。</p>	継続実施	情報広報課(各課)
			<p>1 実施中</p> <p>市民・関係者が地域の公共交通を検討する「地域公共交通会議」を実施(5回)。</p>	継続実施	防災交通課(各課)
			<p>1 実施中</p> <p>一般廃棄物処理基本計画策定委員会において委員2名を市民から公募。</p>	継続実施	環境課(各課)
			<p>1 実施中</p> <p>①いきいき健康プランにっしん21推進委員会にて市民委員が参画(2名)。 ②保健センター運営協議会にて市民委員が参画(1名)。</p>	継続実施	健康課(各課)
			<p>1 実施中</p> <p>所管の附属機関等において市民委員を公募。 ①わたしのまちのしあわせづくり委員会(1名選任) ②障害者政策委員会(1名選任) ③高齢者福祉・介護保険事業運営協議会(2名選任) ④高齢者福祉・介護保険事業運営協議会 地域包括支援センター運営部会(1名選任)</p>	継続実施	地域福祉課(各課)
			<p>1 実施中</p> <p>所管の附属機関等において市民委員を公募。 障害者自立支援協議会(市民2名選任)</p>	継続実施	介護福祉課(各課)

B 施策の方向	C 施策	D 施策内容	E 実施概要と成果		F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課
1 政策・方針決定の場における男女平等を推進する	(3) ③ 市民参加の拡充	市民の意見を反映する機会の充実	1 実施中	所管の附属機関等において市民委員を公募。 保育園運営協議会(1名選任)	継続実施	こども課(各課)
			1 実施中	所管の附属機関等において市民委員を公募。 子ども施策推進委員会(1名選任)	継続実施	子育て支援課(各課)
			1 実施中	福祉会館運営協議会での意見を反映している。	継続実施	福祉会館(各課)
			1 実施中	公募による市民委員参加の上、食育推進委員会を開催した。 市民委員 1名	継続実施	農政課(各課)
			1 実施中	図書館入口に意見箱を設置し、市民意見反映の機会を設けた。	継続実施	図書館(各課)
		1 実施中	各委員が参加しやすいよう、開催日時に配慮した。 ①区長会 ②にぎわい交流館運営協議会 ③男女平等推進審議会	継続実施	市民協働課(各課)	
		1 実施中	各委員が参加しやすいよう、開催日時に配慮した。 ①自治推進委員会 ②総合計画審議会 ③総合戦略推進委員会 ④行政改革推進委員会 ⑤指定管理者審査委員会	継続して配慮を実施する。	企画政策課(各課)	
		1 実施中	各委員が参加しやすいよう、開催日時に配慮した。 ①防災会議 ②国民保護協議会	継続実施	防災交通課(各課)	
		1 実施中	各委員が参加しやすいよう、開催日時に配慮した。 ①地域公共交通会議 ②少年防犯活動推進委員会	継続実施	防災交通課(各課)	
		1 実施中	一般廃棄物処理基本計画策定委員会において、各委員が参加しやすいよう、開催日時に配慮した。	継続実施	環境課(各課)	
		1 実施中	委員が参加しやすいよう、開催日時に配慮した。 国民健康保険運営協議会	継続実施	保険年金課(各課)	
		1 実施中	各委員が参加しやすいよう、開催日時に配慮した。 ①保健センター運営協議会 ②予防接種健康被害調査委員会 ③いきいき健康プランにっしん21推進委員会	継続実施	健康課(各課)	

B 施策の方向	C 施策	D 施策内容	E 実施概要と成果	F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課
1 政策・方針決定の場における男女平等を推進する	(3) ③ 市民参加の拡充	審議会等の開催日及び時間の検討	1 実施中 各委員が参加しやすいよう、開催日時に配慮した。 ①わたしのまちのしあわせづくり委員会 ②民生委員推薦会 ③障害者政策委員会 ④高齢者虐待及び障害者虐待防止ネットワーク会議 ⑤地域包括ケア検討会議 ⑥福祉有償運送運営協議会 ⑦高齢者福祉・介護保険事業運営協議会 ⑧高齢者福祉・介護保険事業運営協議会 地域包括支援センター運営部会 ⑨在宅医療・介護連携に関する検討部会 ⑩生活支援体制整備に関する検討部会 ⑪老人ホーム入所判定委員会 ⑫高齢者移動支援推進事業ネットワーク会議	継続実施	地域福祉課(各課)
			1 実施中 各委員が参加しやすいよう、開催日時に配慮した。 ①介護認定審査会 ②障害者自立支援給付等支給審査会 ③障害者自立支援協議会	継続実施	介護福祉課(各課)
			1 実施中 各委員が参加しやすいよう、開催日時に配慮した。 ①保育園運営協議会 ②事故検証委員会	継続実施	こども課(各課)
			1 実施中 各委員が参加しやすいよう、開催日時に配慮した。 ①要保護児童対策地域協議会 ②子ども施策推進委員会 ③子どもの権利擁護委員会	継続実施	子育て支援課(各課)
			1 実施中 委員が参加しやすいよう、開催日時に配慮した。 福祉会館運営協議会	継続実施	福祉会館(各課)
			1 実施中 各委員が参加しやすいよう、開催日時に配慮した。 ①教育支援委員会 ②特別支援教育連携協議会	継続実施	学校教育課(各課)
			1 実施中 各委員が参加しやすいよう、開催日時を配慮した。 ①社会教育委員会 ②青少年問題協議会 ③文化財保護審議会 ④学校体育施設スポーツ開放運営委員会	継続実施	生涯学習課(各課)
			2 実施中 組合長が参加しやすいよう、開催日時に配慮した。 ①営農組合長会議	継続実施	農政課(各課)
			1 実施中 委員が参加しやすいよう、開催日時に配慮した。 図書館協議会	継続実施	図書館(各課)

B 施策の方向	C 施策	D 施策内容	E 実施概要と成果		F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課
地域活動の場における男女平等を推進する	(4) ① 地域活動における男女平等の促進	地域活動におけるさまざまな市民の参加の促進	1 実施中	市全小中学校と連携して生徒・教師・保護者への男女平等教育と意識啓発を図る目的で、人権・男女共同参画教育研究事業に毎年取り組んでいる。 人権・男女共同参画研究校 3巡目10校(延べ34校) ※新型コロナウイルスの影響で中止	引き続き、地域活動の重要ポストへの女性の積極的な登用を働きかけていく。	市民協働課
			1 実施中	女性防災リーダーや自主防災組織会員等が避難所開設運営訓練に参加した。	継続実施	防災交通課
			1 実施中	自主防犯活動団体による防犯パトロールや防犯啓発活動が行われている。 自主防犯組織の女性代表の割合3/28名	パトロール活動は男性が中心となっているが、多人数で行うことで男女の役割分担が固定的にならないように働きかける。 自主防犯組織の女性代表経験者は増加しており、女性も積極的に活躍できる雰囲気ができている。	防災交通課
			1 実施中	食生活改善推進員は21名(その内男性1名)で活動。	継続実施	健康課(各課)
			1 実施中	性別により役割を固定しないよう配慮した。 日進市子ども会連絡協議会 女性支部長の割合 1/9名	継続実施	子育て支援課(各課)
			1 実施中	各地区の農家で構成されている営農組合に対し、男女の区別なく責任のある立場に就くことができるように働きかけた。	今後も男女共同参画推進事業や職員研修などを通して保育士に男女共同参画に関する啓発を実施する予定。	農政課(各課)
			1 実施中	多くの市民が参加できるよう、イベント開催日時を工夫。 (I-1-①、I-2-①再掲) 1 「にっしんわいわいフェスティバル」 ※新型コロナウイルスの影響により開催せず。代替事業として、啓発周知のポスターを作成し、団体紹介を行った。 2 「にっしん市民まつり」 ※新型コロナウイルスの影響により開催せず 3 例年は各区で実施されるイベントなどは、多くの住民が参加できる日に開催されるよう配慮されているが、新型コロナウイルスの影響によりほとんどのイベントが開催されなかった。	継続実施	市民協働課(各課)
			2 未実施	実績なし(新型コロナウイルス感染拡大防止のためフェスティバルが中止)	多くの市民が参加できるよう、イベント開催日時を工夫。 健康・福祉フェスティバル(市民まつり) 各種関係10団体の参加協力	健康課(各課)
			1 実施中	つどいの場事業 地域の中で誰もが気軽に集まれる、市民が主体的に運営する小さな拠点となる「つどいの場」事業を推進した。 ①ぶらっとホーム 6か所 (合計425日開所 参加者延べ5,885名) ②ほっとカフェ 22か所 ③ふれあい・いきいきサロン 10か所 ④にっしん体操スポット 28か所 ⑤その他つどいの場 7か所	継続実施	地域福祉課(各課)

B 施策の方向	C 施策	D 施策内容	E 実施概要と成果		F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課
2 地域活動の場における男女平等を推進する	(4) ① 地域活動における男女平等の促進	地域活動におけるさまざまな市民の参加の促進	2 未実施	実績なし	継続実施 新型コロナウイルス感染症の状況によるが、保育園の運動会を土曜日に実施することで、両親がともに育児に参加しやすいように配慮。	こども課(各課)
			1 実施中	(I-2-①再掲) 3 図書館まつり R2.11.7(土)～11.15(日) ボランティア団体活動内容の展示など新型コロナウイルス感染拡大防止対策を取った上で規模を縮小して開催した。	継続実施	図書館(各課)
	(5) ② ボランティア活動・市民活動団体等への参画機会の促進	ボランティアグループ・市民活動団体等の活動環境の整備	1 実施中	市民活動の拠点であるにぎわい交流館において、市民や団体からの相談に対応し、必要な支援を行う。また、登録団体に会議室・印刷機等の貸し出しを行う。 <利用実績> 相談件数 263件 会議室全体稼働率 午前 34.0%、午後 35.3%、夜間 19.8% 印刷機利用件数 195件	継続実施	市民協働課
			1 実施中	障害者福祉センターの地域交流スペース等で、ボランティアグループ等の活動への利用を図った。	継続実施	地域福祉課
			1 実施中	1 提案型公募事業の実施(スタート支援1事業、ステップ支援6事業、ほか新型コロナウイルス感染症の影響より取り下げ3事業。) 2 提案型大学連携事業の実施(委託11事業) 3 にぎわい交流館 ①イベント等事業 ファミリーセッション講座・わいわいフェスティバル代替事業として、啓発周知のポスターを作成し、団体紹介を行った。、団体同士のつながり、さまざまな情報提供等 ②情報の受発信事業 チラシ設置、にぎわい交流館ホームページ・facebookページ、にぎわいNEWS、広報につしん・PLAN記事掲載、メールマガジン、館内掲示板等を通じた団体主催事業の案内等	継続実施	市民協働課
			1 実施中	障害者相談支援センター等において、人材育成事業を実施した。 ①精神障害者居場所支援事業 参加者39名 ②精神保健福祉ボランティア養成講座 参加者5名 ③精神保健福祉ボランティアステップアップ講座 参加者10名 ④ゲートキーパー養成研修 参加者53名 ⑤肢体不自由パパママのためのピアサポート 参加者8名 ⑥要約筆記奉仕員スキルアップ講座 参加者7名 ⑦視覚に関する支援ボランティア講座 参加者69人 ⑧視覚支援アプリ体験講座 参加者9人 ⑨ボランティア講座(定年後の過ごし方講座)受講者数 参加者16名	継続実施	地域福祉課
			2 未実施	実績なし	企業訪問の折に、働きかけをしていく。	産業振興課
企業へのボランティア休暇制度の導入の働きかけ	2 未実施	実績なし	企業訪問の折に、働きかけをしていく。	産業振興課		

B 施策の方向	C 施策	D 施策内容	E 実施概要と成果	F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課
2 地域活動の場における男女平等を推進する	(6) ③ 男女平等を推進するグループ・学習者の活動環境の充実	市との連携による事業の実施	<p>1 実施中</p> <p>(I-1-①、I-2-①、II-2-①再掲) 1 「にっしんわいわいフェスティバル」 ※新型コロナウイルスの影響により開催せず。代替事業として、啓発周知のポスターを作成し、団体紹介を行った。</p> <p>(I-2-①、I-2-②再掲) 2 男女平等パートナーシップ事業における講座開催 ①子どもとすごそうプロジェクト講座 ※新型コロナウイルスの影響により開催せず ②一般向け講座※新型コロナウイルスの影響により開催せず</p> <p>(I-1-④、I-2-①、I-2-②再掲) 3 「知ってる？LGBTQ」講座 R3.1.30(土)オンライン 愛知淑徳大学 大学連携協働事業</p> <p>男女平等推進団体との連携件数 1件</p>	継続実施	市民協働課
		情報の収集と提供	<p>1 実施中</p> <p>(I-2-①、I-5-②再掲) 1 人権・男女共同参画情報誌「はーもにっしん」を1回作成。 第24号40,500部</p> <p>(I-1-①再掲) 2 関連図書を、にぎわい交流館2階人権・男女共同参画推進情報コーナーに設置。購入数56冊。合計653冊。</p> <p>(I-1-①再掲) 3 にぎわい交流館2階に人権・男女共同参画情報コーナーを設置。団体等が自由に利用できる。 人権・人権・男女共同参画推進情報コーナー利用者数 延べ7,447名 関連図書貸出し件数37件(58冊)</p> <p>4 専門情報誌(「女性展望」「FQ JAPAN」等計6種類)を定期購入。 にぎわい交流館2階人権・男女共同参画推進情報コーナーに設置し、貸し出し可能とした。</p>	継続実施	市民協働課

A 基本目標	
Ⅲ	男女が多様な生き方を選択でき、安心して暮らすことができる環境づくり

1	実施中
2	未実施
3	休止中
4	完了

A	「計画の体系」の「基本目標」
B	「 ” ”」の「施策の方向」
C	「 ” ”」の「施策」
D・E・F	「第5章 計画の基本目標と施策の方向」の施策内容
G	「 ” ”」の担当課

B 施策の方向	C 施策	D 施策内容	E 実施概要と成果	F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課
1 男女が職業生活においてともに活躍できる環境を整備する	(1) ① 女性の就労機会の拡大の促進	職業能力向上を図る各種研修の実施、情報提供	1 実施中 女性職員対象研修への職員派遣及び費用負担を行った。 ・全国市町村国際研修所 女性リーダーのためのマネジメント研修(受講者1名)	引き続き、該当の研修等への派遣を行うほか、全庁的に受講者を募集し、情報提供を行う。	人事課
			1 実施中 (I-2-①再掲) 国・県・他市町の男女共同参画に関する情報誌や各種講座(職業能力向上含む)開催案内等を、適宜市民協働課窓口、にぎわい交流館人権・男女共同参画推進情報コーナー、市ホームページで情報提供。 職場における平等感21.8%(男女平等に関する市民意識調査(R1年度実績))	継続実施	市民協働課
			1 実施中 男女雇用機会均等法、育児・介護休業法、パートタイム労働法、女性活躍推進法に関するパンフレットを関係各課の窓口も活用して配布。	継続実施	産業振興課
		就労に関する情報の提供と相談の充実	1 実施中 1 H19年10月にハローワーク名古屋東と共同で「日進市地域職業相談室」を開所し、情報収集や手続きが可能となった。 来所者2,975名 就職者147名(女性84名、男性63名)	継続実施	産業振興課
		起業の支援	1 実施中 1 創業入門セミナー R3.2.13(土) 長久手市・豊明市・日進市・みよし市・東郷町、長久手市商工会・豊明市商工会・日進市商工会・みよし商工会・東郷町商工会、愛知県信用保証協会の共催 参加者9名(女性7名) 2 創業支援セミナー R2.9.6(日)、9.13(日)、9.27(日)、10.4(日) 豊明市商工会・東郷町商工会・日進市商工会・長久手市商工会の共催 参加者20名(女性13名)	継続実施	産業振興課
		事業主等に対する女性の職種・職域拡大の働きかけ	2 未実施 実績なし	ショートタイムテレワークの普及を図り、働く意欲があっても正規雇用が困難な方等の社会参加を促していく。	産業振興課
			1 実施中 市内グループに朝市や市民講座などの活動支援を実施。	継続実施	農政課
		多様な就業形態や事例、制度等の情報提供	1 実施中 (Ⅲ-1-①再掲) 男女雇用機会均等法、育児・介護休業法、パートタイム労働法、女性活躍推進法に関するパンフレットを関係各課の窓口も活用して配布。	継続実施	産業振興課

B 施策の方向	C 施策	D 施策内容	E 実施概要と成果		F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課			
1 男女が職業生活においてともに活躍できる環境を整備する	(2) ② 職場における男女平等の推進と意識啓発	雇用の場における男女雇用機会均等法の定着の促進	1	実施中	1 職員採用で、事務職9名(女性4名、男性5名)、保健師1名(女性1名)、土木技師2名(女性0名)、保育士7名(女性7名)採用 ・女性採用比率(12/19=63.2%) 2 研修においては男女区別なく職階ごとに受講。 3 年間360時間以上時間外勤務を行った市職員24名	引き続き性別の区別なく、能力の高いものを採用し、等しく研修を受講させる。また、管理・監督者としての能力を有している職員を昇任させる。	人事課		
			1	実施中	(Ⅲ-1-①再掲) 男女雇用機会均等法、育児・介護休業法、パートタイム労働法、女性活躍推進法に関するパンフレットを関係各課の窓口も活用して配布。			継続実施	産業振興課
				パートタイム労働法等の周知	1	実施中	(Ⅲ-1-①、Ⅲ-1-②再掲) 男女雇用機会均等法、育児・介護休業法、パートタイム労働法、女性活躍推進法に関するパンフレットを関係各課の窓口も活用して配布。	継続実施	産業振興課
				事業主等への「同一価値労働同一賃金」原則の働きかけ	1	実施中	事業主、労働者を問わずに労働相談を毎月実施。 相談者延べ5名	継続実施	産業振興課
				農業・商工業等自営業における経営への男女平等の促進	2	未実施	実績なし	企業訪問の際に、経営への男女平等に向けて働きかけ、お願いをしていく。	産業振興課
					1	実施中	(Ⅲ-1-①再掲) 市内グループに朝市や市民講座などの活動支援を実施。	継続実施	農政課
		(3) ③ ワーク・ライフ・バランス実現のための企業への働きかけ	企業への総労働時間短縮の促進の働きかけ	1	実施中	実績なし	企業訪問の際に、総労働時間短縮に向けた働きかけ、お願いをしていく。	産業振興課	
	企業への啓発の実施		1	実施中	県から配布された企業用パンフレットを関係課のカウンターに設置して配布した。	継続実施	市民協働課		
			1	実施中	愛知県発行のワーク・ライフ・バランス啓発リーフレットを窓口に設置。	継続実施	産業振興課		
	ファミリー・フレンドリー企業普及の取り組み		1	実施中	日進市内の事業所のファミリー・フレンドリー企業登録状況を調査。市内登録企業11社。	継続実施	市民協働課		
		1	実施中	実績なし	関係機関と協力して企業に働きかけをしていく。	産業振興課			
	(4) ④ 育児・介護休業制度の利用促進	育児・介護休業制度の啓発、広報等による情報提供	1	実施中	にぎわい交流館内人権・男女共同参画情報コーナーで男女平等推進に関する情報(男性の育児参加と育児休業制度改正含む)掲示物を適宜掲示。	継続実施	市民協働課		
			1	実施中	(Ⅲ-1-①、Ⅲ-1-②再掲) 男女雇用機会均等法、育児・介護休業法、パートタイム労働法、女性活躍推進法に関するパンフレットを関係各課の窓口も活用して配布。	継続実施	産業振興課		
		市における育児・介護休業制度等の利用促進	1	実施中	主に男性職員が活用できる仕事と育児の両立支援制度をわかりやすくまとめたガイド「日進市職員のためのパパ育ガイド」を作成し、周知した。 男性職員の育児休業取得率 1/14 = 7.1% 男性職員の配偶者の出産に伴う休暇の取得率(11/14=78.6%) 庶務担当者会議にて介護休業制度等、各種休業制度について説明。	継続実施 引き続き、育児休業制度の運用において、利用しやすい環境を整えるよう努めていく。	人事課		

B 施策の方向		C 施策		D 施策内容	E 実施概要と成果	F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課	
2	子育て・介護の環境を整備する	(5)	①	男女がともに家事・子育て・介護に参画するための支援	家事・子育て・介護は女性という意識を払拭するための意識啓発	(Ⅰ-2-①、Ⅰ-2-②、Ⅱ-2-③再掲) 1 男女平等パートナーシップ事業における講座開催 子どもとすごそうプロジェクト講座 ※新型コロナウイルスの影響により開催せず 1 実施中 男性向け講座開催数 -回(参加者-名)	継続実施	市民協働課
						(Ⅲ-1-④再掲) 2 にぎわい交流館人権・男女共同参画情報コーナーで男女平等推進に関する情報(男性の育児参加と育児休業制度改正含む)掲示物を適宜掲示。		
						(Ⅰ-2-①再掲) 広報紙の6月号で関連記事を掲載し、市民に「男女共同参画」について周知を図った。	バランスを図りながら、効果的に広報紙や市ホームページに男女平等推進事業に関する情報を掲載し啓発に努める。	情報広報課(各課)
						(Ⅲ-1-④再掲) 主に男性職員が活用できる仕事と育児の両立支援制度をわかりやすくまとめたガイド「日進市職員のためのパパ育ガイド」を作成し、周知した。	継続実施	人事課(各課)
						(Ⅰ-2-①再掲) 1 「パパママ教室」沐浴実習(12回) 参加者延べ156組 新型コロナの影響で、内容変更(縮小)あり (Ⅰ-2-②、Ⅰ-2-③再掲) 2 本市の子育て支援アプリ「電子母子健康手帳」無料配信案内チラシを配布。 (Ⅰ-2-③再掲) 3 中学生を対象に、命の大切さ・子育ての意味を伝えることを目的とした、中学生・乳幼児ふれあい体験事業を実施。 参加者274名(生徒)。新型コロナウイルス感染症対策として、乳幼児とのふれあいは中止。	継続実施	健康課(各課)
1 実施中 保育園において「親子参加の講座」の案内チラシや月間ふあまっぷなどを保護者に配布して情報提供をしている。	継続実施	こども課(各課)						

B 施策の方向		C 施策		D 施策内容	E 実施概要と成果		F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課		
2	子育て・介護の環境を整備する	(5)	①	男女がともに家事・子育て・介護に参画するための支援	家事・子育て・介護は女性という意識を払拭するための意識啓発	1	実施中	<p>男性の子育てや家事参加を促す講座の開催などを行い、意識啓発に努めた。</p> <p>(I-2-①再掲)</p> <p>子育て総合支援センターで毎週土曜日に父親対象行事を開催(44回)。 参加者337組</p> <p>子育て総合支援センターで就労支援企画2020として講座と座談会を開催。 講座5回(参加者のべ25名)・座談会6回(参加組のべ31組)あわせて11回実施、のべ56名参加。</p>	継続実施	子育て支援課(各課)
						1	実施中	実績なし	子どもまつりや地域交流事業など親子(父子)で参加する事業については、休日参加できるような配慮が必要である。	福祉会館(各課)
						1	実施中	仕事や家庭等で性別に関わらず個性を發揮できるよう啓発に努めた。	継続実施	学校教育課(各課)
						1	実施中	<p>1 男女を問わず 子育て、介護などを行うため関係する図書や資料を配架し、情報提供を行った。</p> <p>(I-2-①再掲)</p> <p>男女が共に子育てにかかわる時間を持つきっかけづくりとして実施。</p> <p>2 読み聞かせ・おはなし会 ＜定例＞毎週水・土開催※R2年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、7～11月に一部開催したのみ 対象:乳幼児～小学生低学年 平均参加者:親子20組程度 ＜おはなしのゆうべ＞ R2.8.7、R2.12.25、R3.3.26の金曜日 平均参加者15名</p> <p>3 人形劇(劇団による公演)2回 ①R2.12.13(日) 観覧者36名、②R3.3.14(日) 観覧者43名</p>	継続実施	図書館(各課)
				1	実施中	男女平等パートナーシップ事業における男性の家事参画支援講座が新型コロナウイルスの影響により開催できず。	継続実施	市民協働課		
				1	実施中	<p>(I-2-①再掲)</p> <p>食生活改善推進員会による食育事業 ①「食事バランス等についてのチラシとレシピ配布」(43回)1,539名 ②「保育園出前講座」(2回) 参加者延べ113名</p>	継続実施	健康課		
				1	実施中	愛知学院大学と連携し、子ども向け調理実習講座を実施。また、市民教室で料理の講座を実施。	継続実施	生涯学習課		

B 施策の方向		C 施策		D 施策内容	E 実施概要と成果		F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課	
2	子育て・介護の環境を整備する	(5)	①	男女がともに家事・子育て・介護に参画するための支援	男女がともに子育てをするための支援	1 実施中	(I-2-①、I-2-②、II-2-③、III-2-①再掲) 1 男女平等パートナーシップ事業における講座開催 子どもとすごそうプロジェクト講 ※新型コロナウイルスの影響により開催せず	継続実施	市民協働課
						1 実施中	(III-2-①再掲) 1 「パパママ教室」沐浴実習(12回) 参加者延べ156組 新型コロナの影響で、内容変更(縮小)あり (I-2-②、I-2-③、III-2-①再掲) 2 本市の子育て支援アプリ「電子母子健康手帳」無料配信案内チラシを配布。 (I-2-③、III-2-①再掲) 3 中学生を対象に、命の大切さ・子育ての意味を伝えることを目的とした、中学生・乳幼児ふれあい体験事業を実施。 参加者274名(生徒)。新型コロナウイルス感染症対策として、乳幼児とのふれあいは中止。	継続実施	健康課
						1 実施中	1 ふぁまっぷ(子育て情報誌。四半期ごとに発行)に「ママたちそれぞれのライフスタイル」、「フレフレ! パパ」欄を掲載。各2,500部発行。 (I-2-①、III-2-①再掲) 2 子育て総合支援センターで毎週土曜日に父親対象行事を開催。(44回) 参加者337組 3 子育て総合支援センターで就労支援企画2020として講座と座談会を開催。 講座5回(参加者のべ25名)・座談会6回(参加組のべ31組)あわせて11回実施、のべ56名参加。	継続実施	子育て支援課
						1 実施中	市内9小学校区の家庭教育推進委員会へ事業委託を行い、地域での子育て支援を図った。 参加者延べ2,567名	継続実施	生涯学習課
				男女がともに介護をするための支援	1 実施中	(I-2-①再掲) 男女がともに介護に携われるよう、「やさしい介護教室」を実施。(全3回、参加者延べ27名) 認知症を理解しサポートする「認知症サポーター養成講座」を実施。(全9回 参加者延べ140名)	継続実施	地域福祉課	

B 施策の方向	C 施策	D 施策内容	E 実施概要と成果		F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課	
2 子育て・介護の環境を整備する	(6)	② 子育て支援の充実	保育所機能の強化、多様化	1	<p>実施中</p> <p>1 長時間・土曜保育の実施 ①平日長時間 ・午前7時30分～午後6時(西部、北部、南部、梅森、三本木、北新田保育園) ・午前7時30分～午後7時(中部、新ラ田、東部保育園) ・午後7時15分～午後7時15分(日東保育園) ・午前7時30分～午後7時30分(米野木台西、あかいけ屋下、日進めばえ、あずま♪ららら保育園、あかいけ箕ノ手) ②土曜保育 ・午前7時15分～午後1時30分(日東保育園) ・午前7時30分～午後2時(西部、北部、中部、新ラ田、東部、南部、梅森、三本木、北新田保育園) ・午前7時30分～午後7時30分(米野木台西、あかいけ屋下、日進めばえ、あずま♪ららら保育園、あかいけ箕ノ手) ③祝日保育 ・午前7時30分～午後6時30分(日進めばえ保育園)</p> <p>2 R2年度の待機児童数 23名(4月1日時点) 96名(10月1日時点)</p> <p>3 R2年度保育園定員数(4月1日時点) 2,099人</p>	継続実施	こども課
			病後児保育の充実	1	<p>実施中</p> <p>市内1施設(日進おどり病院 病児病後児保育センター)にて病児・病後児保育を実施。登録人数1,997名 利用人数延べ222名</p>	継続実施	こども課
			幼稚園への支援	1	<p>実施中</p> <p>私立幼稚園補助金条例及び施行規則により、市内の幼稚園に対して経常費補助金を交付。(教育振興費、幼児教育研修費、預かり保育事業、創意工夫を生かした幼児教育事業、障害児保育事業、園舎新築等借入金利子補給事業)</p>	継続実施	こども課
			民間保育所の指導・育成・財政援助	1	<p>実施中</p> <p>市全小中学校と連携して生徒・教師・保護者への男女平等教育と意識啓発を図る目的で、人権・男女共同参画教育研究事業に毎年取り組んでいる。 人権・男女共同参画研究校 3巡目10校(延べ34校) ※新型コロナウイルスの影響で中止</p>	民間による認可保育所施設の開園	こども課
			認可外保育所の支援	1	<p>実施中</p> <p>認可外保育施設開設予定者に対し、県認可外保育施設指導基準及び開設届の提出等の手続きと補助制度を周知。補助金交付金要綱に基づき財政支援を実施。</p>	継続実施	こども課
			放課後子ども教室・学童保育所等の支援	1	<p>実施中</p> <p>1 児童クラブの設置(9小学校区) 2 放課後子ども教室の設置(9小学校区) 3 学童保育所の設置(全9小学校区)</p>	<p>継続実施</p> <p>引き続き放課後子ども総合プランの一体型に取り組む。 民間事業所と協力し、待機児童対策に取り組む。</p>	子育て支援課
			1	<p>実施中</p> <p>9小学校のグラウンド・体育館及び4中学校のグラウンド・体育館・武道場をスポーツ振興のために開放し、青少年の健全育成を図った。 参加者延べ82,416名 稼働率70%</p>	継続実施	生涯学習課	

B 施策の方向	C 施策	D 施策内容	E 実施概要と成果	F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課
2 子育て・介護の環境を整備する	(6) ② 子育て支援の充実	子育て拠点機能の充実	<p>子育て拠点機能の充実を図るための事業を実施。</p> <p>1 子育て支援事業「親子ふれあい遊び」 対象：1歳から就園前の子どもと保護者(12クラス96名)(6クラス48名：相野山福祉会館) 参加者延べ1,233名</p> <p>2 児童館事業「児童館行事・子どもまつり(中止)・工作」及び親子フリータイム、ちびっこ開放 対象：小学生 参加者延べ700名</p> <p>3 子育て支援「ほっとサポート事業」メール登録を西部、岩崎台・香久山福祉会館にて受付。毎回全館に転送。</p> <p>4 相野山福祉会館で0歳児親子の交流の場や親子で楽しむ場、育児の情報交換の場として「ひよっこひろば」を実施。 対象：0歳児親子 参加者延べ66名</p>	<p>1 継続実施 参加希望者数は各館でばらつきがあり、希望する福祉会館に参加できない方には、他館の空き状況を随時知らせ支援の充実に努める。</p> <p>2 継続実施</p> <p>3 メール会員数が少ないため各館の窓口にチラシ等を置き情報を提供していく。全館に掲示するようにする。</p> <p>4 継続実施</p>	福祉会館
		ファミリーサポートセンターの充実	<p>1 子育て支援センター、児童館等を子育て拠点として整備済み。</p> <p>2 子育て支援センターや児童館等を利用したことのある子育て家庭の割合 70.9%(R2年度市民意識調査より)</p>	<p>今後も利用者のニーズを考慮し、機能の充実を図る。</p>	子育て支援課
		相談体制の充実	<p>(Ⅲ-2-①再掲)</p> <p>1 「パパママ教室」沐浴実習(12回) 参加者延べ156組 新型コロナの影響で、内容変更(縮小)あり</p> <p>2 「母子健康手帳交付時に相談指導の実施」延べ934名</p> <p>(Ⅰ-2-③再掲)</p> <p>3 「マタニティ教室(前期(5回)・後期(5回))」参加者延べ103名 新型コロナの影響で、内容変更(縮小)あり</p> <p>4 助産師が携帯電話にて相談に応じるピヨピヨコールを実施し相談に対応。相談件数62件</p>	継続実施	健康課
		子育てグループに対する支援	<p>面接、電話、出張による子育て相談の実施。</p> <p>①にしん子育て総合支援センター ②子育て支援センター(日東保育園内) ③子育て支援センター(名古屋学芸大学子どもケアセンター内) ④ほっとサポート事業(Rinのおうち) ⑤家庭児童相談室</p>	継続実施	子育て支援課
			<p>就学予定者を対象にした相談や、スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー及び心の教室相談員を配置し、児童生徒へのカウンセリングや保護者に対する助言などを実施。</p>	継続実施	学校教育課
			<p>子育て総合支援センターにおいてサークル支援として情報交換会を実施。サークルのPRについて、コロナ禍のため動画撮影によるPRを実施(情報交換会1回、PR動画はR3.2月からセンターにて閲覧可)。情報交換会参加者 計8グループ、PR動画協力者 計5グループ</p>	継続実施	子育て支援課

B 施策の方向		C 施策		D 施策内容	E 実施概要と成果		F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課		
2	子育て・介護の環境を整備する	(6)	②	子育て支援の充実 公共施設における授乳・おむつ替えスペースの確保	託児ボランティア活動に対する支援	1	実施中	実績なし	講座対象・内容に合わせて実施していく。	市民協働課
						1	実施中	託児付き講座の開催(託児グループ「かばくん」) 講座開催数4講座 利用者延べ27名	継続実施	生涯学習課
					短期入所生活援助事業の実施	1	実施中	R2年度 ショートステイ 1件	継続実施	子育て支援課
					公共施設における授乳・おむつ替えスペースの確保	1	実施中	東部福祉会館のトイレ改修工事にて、授乳及びおむつ替えスペースを設置。	公共施設において、保護者の性別にかかわらず使用できる授乳及びおむつ替えスペース設置のために、設計・工事段階で技術的支援を行う。	財務政策課
						1	実施中	にぎわい交流館に、おむつ替えのできる多目的トイレを整備済み。	公共施設の新築・改修時には、授乳・おむつ替えスペースの確保を各所管課に要望していく。なお、にぎわい交流館内の授乳スペースの確保は現在は難しいが、可能な限り検討していく。	市民協働課(各課)
						1	実施中	拠点避難所の運営マニュアルにおいて、体育館更衣室や専用パーテーションにより、スペースを確保することとしている。	各拠点避難所で行う避難所開設運営訓練において、避難所運営に当たる地域住民や職員への周知を行う。	防災交通課(各課)
						1	実施中	授乳スペースは事業毎に設置(主に相談室を利用)。おむつ替えは、待合室の乳児用ベッドや多目的トイレ内に設置してあるベビーベッドを利用。女子トイレ内にベビーキープを設置。事業時にはベビーベッドを用意し、安全に利用できるようにしている。	継続実施	健康課(各課)
						1	実施中	運動会など行事の際、臨時に授乳・おむつ替えスペースを設置。	継続実施	こども課(各課)
						1	実施中	各子育て支援センター等を「赤ちゃんの駅」に認定し、気軽に授乳、おむつ替えができる環境を整えた。また、移動式の赤ちゃんの駅を購入し、イベント等への貸出を実施中(R2年度貸出:0件)。	継続実施	子育て支援課(各課)
						2	未実施	実績なし	産業振興課が管理する「出会いと憩いの広場休憩場」、「休憩所 竹ノ山西側トイレ」は、屋外トイレであり、おむつ替えスペースの確保が困難である。新規にトイレを設置する場合は検討する。	産業振興課(各課)
						1	実施中	東部福祉会館のトイレ改修工事を行い、多目的トイレにおむつ替えシートを設置。	全福祉会館において授乳・おむつ替えスペースはあるが、より快適に利用していただけるよう維持管理をする。	福祉会館(各課)
1	実施中	運動会などの催し物の際には、臨時で授乳おむつ替えスペースを設置。	継続実施	学校教育課(各課)						
1	実施中	スポーツセンター・市民会館に授乳・オムツ替えスペース確保済み。	継続実施	生涯学習課(各課)						
1	実施中	乳幼児連れの来館者向けに授乳スペースやプレイルームを設置。トイレ内ではおむつ替えシートと多目的トイレ内ではベビーキープを設置。	継続実施	図書館(各課)						

B 施策の方向		C 施策		D 施策内容	E 実施概要と成果	F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課	
2	子育て・介護の環境を整備する	(7)	③	高齢者福祉・介護サービスの充実	交流の場や学習機会の提供	<p>(Ⅱ-2-①再掲)</p> <p>1 つどいの場事業 地域の中で誰もが気軽に集まれる、市民が主体的に運営する小さな拠点となる「つどいの場」事業を推進した。 ①ぶらっとホーム 6カ所 (合計425日開所 参加者延べ5,885名) ②ほっとカフェ 22カ所 ③ふれあい・いきいきサロン 10カ所 ④にっしん体操スポット 28カ所 ⑤その他つどいの場 7カ所</p> <p>2 高齢者の交流の場と学習機会を設けるため、各地区の単位老人クラブの活動を支援(全38団体)。補助金の支出は事業費補助で実施。</p>	継続実施	地域福祉課
					就業機会の拡充	<p>1 団塊の世代を始めとした幅広い年齢層の方に世代間交流を深め、心身ともに豊かな生活を送ることができるよう、にっしん市民教室を開催 14講座開催 参加者延べ2,554名</p> <p>2 市内各地域における民族芸能の活動を通して地域の交流・異世代間の交流を深めた。民俗芸能連合会会員数 364名(R3年3月末)</p> <p>1 高齢者の就業機会の拡大のため、シルバー人材センターはH21年度より派遣事業を行っている。また、派遣法の改正を受け、就業継続日数の増加に取り組んでいる。</p> <p>2 シルバー人材センターの周知のため、普及啓発月間にてPR活動を行った。また、希望会員が入会しやすいよう説明会の充実を図り、会員が入会希望者を紹介すると粗品がもらえる、入会キャンペーンを行った。</p> <p>3 高齢者の生きがいづくりの活動支援のため、シルバー人材センターへ事業補助を実施。高齢者生きがい活動センター利用者延べ5,816名</p>	継続実施	地域福祉課
						<p>(Ⅲ-1-①再掲)</p> <p>H19年10月にハローワーク名古屋東と共同で「日進市地域職業相談室」を開所し、情報収集や手続きが可能となった。 来所者2,975名 就職者147名(女性84名、男性63名)</p>	継続実施	産業振興課

B 施策の方向		C 施策		D 施策内容	E 実施概要と成果	F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課		
2	子育て・介護の環境を整備する	(7)	③	高齢者福祉・介護サービスの充実	生活の支援の充実	1 実施中	自主防災組織などが、災害時に自力で避難することができない障害者や高齢者などの災害要援護者の地域の中での安否確認や避難誘導等を円滑に実施できるよう、災害時要援護者の把握、個別支援計画の作成など、災害時要援護者地域支援制度の仕組みづくりに取り組んでいる。	災害時要援護者地域支援制度の登録者数が頭打ち傾向にあるため、関係機関と連携しながら周知を行い新規登録者の増加に繋げる。また、地域支援者一人ひとりの負担の軽減を図るため地域支援者の増加も課題と考える。	防災交通課
						1 実施中	にぎわい交流館内の人権・男女共同参画情報コーナーにて、介護についての図書を設置し、情報提供を実施。	継続実施	市民協働課
						1 実施中	ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯を対象に、住み慣れた地域での生活を支援するための事業を実施。 生活管理指導員短期宿泊事業 利用者1名	継続実施	地域福祉課
						1 実施中	1 ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯を対象に、住み慣れた地域での生活を支援するための事業を実施。 ①配食サービス事業 利用者 93名 ②緊急通報システム事業 設置人数 93名 ③寝具乾燥サービス事業 利用者 延べ7名 ④軽度生活援助事業<シルバーサポート>利用者 延べ10名 ⑤エコサポート事業 利用者 120名 主な介護者の男性割合 31.7%(第8期にっしん高齢者ゆめプラン(R3年度～R5年度)アンケートより))	継続実施	介護福祉課
						1 実施中	(Ⅰ-2-①、Ⅲ-2-①再掲) 「食事バランス等についてのチラシとレシピ配布」(43回)1,539名	継続実施	健康課
						1 実施中	地域包括支援センターを相談窓口とし、介護・福祉・健康など、高齢者の生活に関する困りごとや心配ごとの相談を、訪問や電話及び面接等により随時実施。 相談件数 延べ35,841名	継続実施	地域福祉課
				介護者のリフレッシュ事業の実施	1 実施中	介護者の心身の元気回復や介護者同士の悩み相談ができる交流の場として、介護者のつどいや認知症家族交流会を実施。 ①介護者のつどい(7回) 参加者延べ19名 ②認知症家族交流会(8回) 参加者延べ149名	継続実施	地域福祉課	

B 施策の方向		C 施策		D 施策内容	E 実施概要と成果	F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課		
2	子育て・介護の環境を整備する	(8)	④	障害福祉サービスの充実	生活の支援の充実	1 実施中	(Ⅲ-2-③再掲) 自主防災組織などが、災害時に自力で避難することができない障害者や高齢者などの災害要援護者の地域の中での安否確認や避難誘導等を円滑に実施できるよう、災害時要援護者の把握、個別支援計画の作成など、災害時要援護者地域支援制度の仕組みづくりに取り組んでいる。	災害時要援護者地域支援制度の登録者数が頭打ち傾向にあるため、関係機関と連携しながら周知を行い新規登録者の増加に繋げる。 また、地域支援者一人ひとりの負担の軽減を図るため地域支援者の増加も課題と考える。	防災交通課
						1 実施中	1 障害福祉サービスの充実に努め、障害者が地域で自立した生活ができるような環境づくりを進めた。 ①介護給付(居宅介護、重度訪問介護、同行援護、行動援護、重度障害者等包括支援、放課後等ディサービス、短期入所、療養介護、生活介護、施設入所支援、共同生活援助) ②訓練等給付(自立訓練・機能訓練・生活訓練)、就労移行支援、就労継続支援) ③地域生活支援事業(移動支援、地域活動支援センター) 2 市の制度に基づき手当を支給した。 ①障害者扶助料 支給者 3,282名 ②障害者タクシー利用助成事業 利用者583名 ③障害者紙おむつ助成事業 支給者105名 3 国・県の制度に基づき手当を支給した。 ①(国)特別障害者手当、障害児福祉手当 ②(県)愛知県在宅重度障害者手当	継続実施	介護福祉課
						1 実施中	(Ⅱ-2-②再掲) 障害者相談支援センター等において、人材育成事業を実施した。 ①精神障害者居場所支援事業 参加者39名 ②精神保健福祉ボランティア養成講座 参加者5名 ③精神保健福祉ボランティアステップアップ講座 参加者10名 ④ゲートキーパー養成研修 参加者53名 ⑤肢体不自由パパママのためのピアサポート 参加者8名 ⑥要約筆記奉仕員スキルアップ講座 参加者7名 ⑦視覚に関する支援ボランティア講座 参加者69人 ⑧視覚支援アプリ体験講座 参加者9人 ⑨ボランティア講座(定年後の過ごし方講座)受講者数 参加者16名	継続実施	地域福祉課
						1 実施中	身体・知的・精神の3障害に対応する障害者相談支援センターをH22年4月に設置し、相談支援の体制強化・充実を図っている。 障害者相談支援センターの専門相談員数 14名	継続実施	地域福祉課

B 施策の方向		C 施策		D 施策内容	E 実施概要と成果		F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課		
2	子育て・介護の環境を整備する	(8)	④	障害福祉サービスの充実	雇用対策の促進	1	実施中	障害者相談支援センターや社会福祉協議会(生活困窮者相談窓口)と連携し、就労可能な障害者の福祉就労や一般就労につなげるよう、働きかけを行った。 就労・生活総合支援コーディネーターを設置し、就労支援・就労継続のための支援等を行った。 一般就労者数 14名	継続実施	地域福祉課
						1	実施中	(Ⅲ-1-①、Ⅲ-2-③再掲) H19年10月にハローワーク名古屋東と共同で「日進市地域職業相談室」を開所し、情報収集や手続きが可能となった。 来所者2,975名 就職者147名(女性84名、男性63名)	継続実施	産業振興課
					障害児に対する支援	1	実施中	1 日進市子ども発達支援センター「すくすく園」を児童福祉法上の児童発達支援センターとして設置し療育を実施。 2 新型コロナウイルス感染拡大の影響で、例年の夏祭りが開催できず、代替事業として、市内事業所が制作している自主製品等をパンフレットと共にサービスを利用する子どもたちへ配布。	継続実施	子育て支援課
						1	実施中	特別支援教育を必要とする児童生徒に対し、個別に支援計画・指導計画を立てて対応している。臨床心理巡回相談や特別支援教育巡回指導を行い、適切な指導ができるよう研修を重ねている。	継続実施	学校教育課

B 施策の方向		C 施策		D 施策内容	E 実施概要と成果		F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課	
3	女性の生涯にわたる健康づくりを支援する	(9)	①	妊娠・出産・育児期における健康支援	母親教室、両親学級における母体の保護の普及・啓発	1 実施中	(Ⅲ-2-①②再掲) 1 「パパママ教室」沐浴実習(12回) 参加者延べ156組 新型コロナの影響で、内容変更(縮小)あり (Ⅰ-2-③、Ⅲ-2-②再掲) 2 「マタニティ教室(前期(5回)・後期(5回))」参加者延べ103名 新型コロナの影響で、内容変更(縮小)あり	継続実施	健康課
					母子健康手帳交付時の保健指導の実施	1 実施中	(Ⅲ-2-②再掲) 1 「母子健康手帳交付時に相談指導の実施」延べ934名 2 妊婦健診やマタニティ教室の案内を実施するとともに、マタニティマークのキーホルダーを配布。	継続実施	健康課
					妊産婦健康診査等の充実	1 実施中	1 「妊婦健康診査受診票」交付(14回分) 受診者延べ10,935名(県内医療機関) ※県外受診者616名に対しては助成を実施。 2 妊産婦歯科健診を市市委託医療機関で実施。受診者427名 妊婦健康診査受診率 85.49% 3 一般不妊治療を受けた方を対象に治療費の1/2(継続した2年間で上限10万円)を助成。対象者65件 4 「産後健診受診票」交付(1回分) 受診者772名(県内医療機関) ※県外受診者100名に対しては助成を実施。	継続実施 H29年度より産後健診受診票を1回交付し、褥婦のメンタルケアを含めた支援体制を強化している。 R3年1月より、一般不妊治療費助成事業の対象者に事実婚のものを含め、所得制限を撤廃した。	健康課
					妊産婦等に対する相談・指導の実施	1 実施中	(Ⅲ-2-②再掲) 1 助産師が携帯電話にて、相談に応じるピヨピヨコールを実施し相談に対応。相談件数62件 2 通常業務で、電話・面接・家庭訪問による相談・指導を随時実施。	通常の相談に加え、引き続き母子健康手帳交付や乳児健診時等に、妊婦ハイリスク者や育児不安の強い保護者等を把握し、相談対応し関係部署と支援について協議・連携を図る。	健康課

B 施策の方向	C 施策		D 施策内容	E 実施概要と成果		F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課
3 女性の生涯にわたる健康づくりを支援する	(9)	① 妊娠・出産・育児期における健康支援	心身の健康に係わる相談、講座の充実	1 実施中	(Ⅲ-2-②、Ⅲ-3-①再掲) 1 「母子健康手帳交付時に相談指導の実施」延べ934名 (Ⅰ-2-③、Ⅲ-2-②、Ⅲ-3-①再掲) 2 「マタニティ教室(前期(5回)・後期(5回))」参加者延べ103名 新型コロナの影響で、内容変更(縮小)あり 3(Ⅲ-2-①②、Ⅲ-3-①再掲) 1 「パパママ教室」沐浴実習(12回) 参加者延べ156組 新型コロナの影響で、内容変更(縮小)あり	継続実施	健康課
			保健師、助産師等による家庭訪問の実施	1 実施中	1 新生児訪問等を助産師に委託し実施。 対象者(およそ生後2カ月までの乳児等)598名 2 新生児訪問を利用しなかった、生後4カ月までの子を持つ家庭には地域の民生・児童委員、主任児童委員による「こんにちは赤ちゃん訪問」を実施。訪問者数213名 3 新生児訪問とこんにちは赤ちゃん訪問を合わせた全戸訪問率85.8%	継続実施	健康課
	(10)	② 生涯を健康に過ごすための支援	健康手帳の交付	1 実施中	20歳以上には、保健サービスの機会に随時交付。交付時に、活用方法の説明や保健サービスを紹介している。	継続実施	健康課
			健康診査の充実	1 実施中	特定健康診査(メタボリックシンドロームに着目した健診)および後期高齢者医療健康診査(メタボリックシンドロームに加えてフレイルに着目した健診)を実施。特定健康診査受診者のうち該当者へは生活習慣病を見直すための保健指導を実施。 1 特定健康診査(40歳～74歳国保加入者)の受診率 受診者数4,265名／対象者10,466名=40.8% 2 後期高齢者医療健康診査(75歳以上および障害後期)の受診率 受診者数3,450名／対象者9,850名=35.0%	市内医療機関で受診できる体制を整えることにより、かかりつけ医で健診受診できる体制にて実施。未受診者対策・継続受診対策含めて受診率向上の取り組みを継続実施していく。	保険年金課
			健康診査の充実	1 実施中	1 男女特有な検診として、男性は前立腺がん、女性は乳がん・子宮がん・骨粗しょう検診を実施。 2 集団がん検診は、複合がん検診として年間を通して実施。 3 個別がん健診は、6～11月までの期間、市指定医療機関で実施。 4 集団特定健診と同時にがん検診(胃・肺・大腸・前立腺がん)を実施(6回) 5 がん検診では、40歳以上(子宮がん検診は20歳以上)から70歳までの年齢に5歳間隔毎の節目年齢半額制度を実施。40歳以上及び20～30代の節目年齢全員にがん検診等受診券を発行しています。 女性特有のがん検診受診率 乳がん 36.1 17.3% ※ 子宮がん 39.4 17.9% ※ (R2 隔年受診率) ※ 健康増進法のがん検診結果報告に基づく受診率(算定方式が変更になりました。)	継続実施	健康課
			健康診査の充実	1 実施中	1 男女特有な検診として、男性は前立腺がん、女性は乳がん・子宮がん・骨粗しょう検診を実施。 2 集団がん検診は、複合がん検診として年間を通して実施。 3 個別がん健診は、6～11月までの期間、市指定医療機関で実施。 4 集団特定健診と同時にがん検診(胃・肺・大腸・前立腺がん)を実施(6回) 5 がん検診では、40歳以上(子宮がん検診は20歳以上)から70歳までの年齢に5歳間隔毎の節目年齢半額制度を実施。40歳以上及び20～30代の節目年齢全員にがん検診等受診券を発行しています。 女性特有のがん検診受診率 乳がん 36.1 17.3% ※ 子宮がん 39.4 17.9% ※ (R2 隔年受診率) ※ 健康増進法のがん検診結果報告に基づく受診率(算定方式が変更になりました。)	継続実施	健康課

B 施策の方向	C 施策	D 施策内容	E 実施概要と成果		F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課
3 女性の生涯にわたる健康づくりを支援する	(10) ② 生涯を健康に過ごすための支援	健康相談・健康教育の充実	1	実施中 1 特定健診の結果から、生活習慣病予防を目的に特定保健指導の実施体制を整えた。 2 骨粗しょう症検診では、要注意者に対しその場で個別指導を実施。	継続実施	健康課
		訪問指導の充実	1	実施中 各種健診の結果、貧血等注意を要する人に対し相談を実施。	継続実施	健康課
		健康づくり活動の推進・支援	1	実施中 1 インフルエンザ予防接種は、65歳以上及び60～65歳未満の定められた機能障害のある人を対象に実施。接種者13,254名(広域含む) 2 肺炎球菌ワクチンは、65歳以上(一部60歳以上)の接種者にワクチン接種費を助成。接種者529名 定期高齢者肺炎球菌予防接種は65歳以上の5歳階級の、これまでに未接種の者を対象に実施。接種者519名(広域含む) 3 風しんワクチン予防接種は、妊娠を希望する女性やその配偶者等の要件を満たした接種者にワクチン接種費を助成。接種者79名 4 9～12月にかけて10老人クラブに出向き、健康教室を開催。回数10回 参加者95名 5 各地域でボランティアが開催している、ふれあいいきいきサロン(4カ所)に定期的に出向き、健康相談・教育を実施。 6 にっしん体操スポットの充実に努めた。市内28カ所。	継続実施	健康課
		介護予防、閉じこもり防止の推進	1	実施中 (Ⅰ-2-①再掲) 高齢者の健康維持、介護予防事業「コミュニティサロン」「おたっしやハウス」を開催。誰もが参加しやすいよう各館が開催する曜日を配慮。 ①コミュニティサロン 参加者延べ638名(全6館で実施) ②おたっしやハウス 参加者延べ2,790名(全6館で実施)	継続実施 高齢者対象のため昼間開催。男性の参加が少ないため、民生委員等の協力依頼や来館者に呼びかけていく。おたっしやハウスは毎週実施。	福祉会館
		健康づくり活動の推進・支援	1	実施中 1 団塊の世代などに向けて、自分の体力年齢を測定し、体力維持や健康増進の指針としてらおうと市民体カテストを実施(コロナにより中止)。 2 トラスポ 会場:スポーツセンター(6回) 参加者延べ485名 (Ⅲ-2-②再掲) 3 9小学校のグラウンド・体育館及び4中学校のグラウンド・体育館・武道場をスポーツ振興のために開放し、青少年の健全育成を図った。 利用者延べ82,416名 稼働率70%	継続実施	生涯学習課
		介護予防、閉じこもり防止の推進	1	実施中 各種介護予防事業の実施 ①にこにこ運動教室(2回) 参加者 延べ24名 ②足腰おたっしや教室(6回) 参加者 延べ35名 ③健口・健食げんき教室(1回) 参加者37名	継続実施	地域福祉課
		介護予防、閉じこもり防止の推進	1	実施中 (Ⅲ-3-②再掲) 各地域でボランティアが開催している、ふれあいいきいきサロン(4カ所)に定期的に出向き、健康相談・教育を実施。	継続実施	健康課

B 施策の方向	C 施策		D 施策内容	E 実施概要と成果		F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課
4 さまざまな困難を抱えている人を支援する	(11)	① ひとり親家庭への支援	生活の支援の充実	1	実施中 1 母子自立支援員による定期的な就労相談を実施(週2回)相談件数延べ83件(うち新規42件) 2 母子自立支援プログラムを4件策定。ひとり親への継続的な自立を支援。	継続実施	子育て支援課
			経済的支援の充実や見直し	1	実施中 ひとり親家庭等医療費(入院、通院)の助成として、18歳の年度末までの児童を養育する父母等に経済的支援を実施。受給者月平均882名	継続実施	保険年金課
			ひとり親家庭の就労支援	1	実施中 ひとり親家庭を対象に、児童扶養手当・市ひとり親家庭等手当を支給。児童扶養手当受給資格者のうち、手当支給者の割合 316/399 79.2%	継続実施	子育て支援課
			ひとり親家庭の就労支援	1	実施中 父子家庭も高等職業訓練促進給付金の対象。自立支援教育訓練給付金 対象者2名 高等職業訓練促進給付金 対象者3名 就労促進給付金 対象者1名	継続実施	子育て支援課
	(12)	② 就職支援の充実	相談体制の充実	1	実施中 (Ⅲ-1-①、Ⅲ-2-③、Ⅲ-2-④再掲) 1 H19年10月にハローワーク名古屋東と共同で「日進市地域職業相談室」を開所し、情報収集や手続きが可能となった。来所者2,975名 就職者147名(女性84名、男性63名) 2 なごや若者サポートステーションが発行する「なごサボ通信」をはじめ、関係リーフレット等を窓口で配布。	継続実施	産業振興課
	(13)	③ 生活保護相談及び支援の充実	生活困窮者への支援	1	実施中 1 生活保護費を支給した。生活保護受給世帯数計94世帯(R3年3月末現在)。生活保護受給者数合計111名(R3年3月末現在)。 2 生活保護受給者の自立を支援するため、稼働能力のある者に対し、就労支援を実施した。新規生活相談者 278件	継続実施	地域福祉課

B 施策の方向		C 施策		D 施策内容	E 実施概要と成果		F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課				
5	防災・復興分野での男女共同参画を促進する	(14)	①	防災・復興分野における男女共同参画の推進	自主防災組織への男女共同参画の支援	1	実施中	(Ⅱ-1-②再掲) 自主防災組織連絡協議会の際に、平等に意見を反映させるなど働きかけた。 女性会長の割合(1/38名)	今後も自主防災組織連絡協議会の際に、平等に意見を反映させることの重要性を説き、理解を求めるとともに女性防災の人材育成を進める。 自主防災組織の代表者には、行政区長・自治会長によるあて職も多くみられるため、これらの職への女性登用が進むことが必要となる。	防災交通課		
					1	実施中	人権・男女共同参画推進情報コーナーにて防災・減災に関する図書を設置。	継続実施	市民協働課			
				女性を含めた防災リーダーの育成支援	1	実施中	女性を含めた地域防災リーダーの育成支援のため、自主防災組織等に対し、交付金を支給し、各種研修等の情報提供を実施した。 自主防災組織における女性防災リーダーの育成率 25/38=65.8%	研鑽を積まれた女性防災リーダーの活動の場の確保を進める。 H28年度より、自主防災組織以外に市内を本拠とする区、自治会、町内会、PTA、子ども会、市民活動団体その他各種団体を交付対象として拡大した。	防災交通課			
				1	実施中	(Ⅲ-5-①再掲) 人権・男女共同参画推進情報コーナーにて防災・減災に関する図書を設置。	継続実施	市民協働課				
		(15)	②	男女共同参画の視点に立った災害時の対応	避難所運営等の充実	1	実施中	主に自主防災組織を対象とした避難所開設運営訓練を開催し、災害弱者に配慮した避難所開設運営の重要性を説き、理解を求めた。	今後も継続して訓練を実施していくことで、男女共同参画だけでなく、災害弱者の立場に立った災害時の対応につなげる。	防災交通課		
						1	実施中	実績なし	市民のニーズや他の啓発内容と調整しつつ、実施を検討。	市民協働課		
						2	未実施	実績なし	予定なし	防災交通課		
				性犯罪の防止の取り組み(Ⅰ-4-②再掲)	1	実施中	(Ⅰ-4-②再掲) 1 地域防災計画において、災害時避難所生活における性犯罪防止策やセクハラ対策についての予防策を記載。	1	実施中	各拠点避難所で行う避難所開設運営訓練において、具体的な予防策を検討していく予定。 2 今後も継続して訓練を実施していくことで、男女共同参画だけでなく、災害弱者の立場に立った災害時の対応につなげる。	防災交通課	
							(Ⅲ-5-②再掲) 2 主に自主防災組織を対象とした避難所開設運営訓練を開催し、災害弱者に配慮した避難所開設運営の重要性を説き、理解を求めた。	1	実施中	有事の際には、関係機関と連携し、犯罪の抑止に努める。	継続実施	防災交通課

A 基本目標	
Ⅳ	計画を推進する体制づくり

1	実施中
2	未実施
3	休止中
4	完了

- A 「計画の体系」の「基本目標」
 B 「 ” ”」の「施策の方向」
 C 「 ” ”」の「施策」
 D・E・F 「第5章 計画の基本目標と施策の方向」の施策内容
 G 「 ” ”」の担当課

B 施策の方向		C 施策		D 施策内容		E 実施概要と成果		F 実施上の課題、改善点、今後の方向性		G 担当課	
1	関係団体との連携を強化する	(1)	① 市民・関係団体との連携の強化	イベントのためのスタッフの募集	1	実施中	(I-1-①、I-2-①、II-2-①、II-2-③再掲) 「にっしんわいわいフェスティバル」 ※新型コロナウイルスの影響により開催せず。代替事業として、啓発周知のポスターを作成し、団体紹介を行った。	R1年度より、より市民の力で企画・運営するイベントとなっているため、市民との連携が重要となる。	1 R1年度より、より市民の力で企画・運営するイベントとなるため、市民との連携が重要となる。	市民協働課	
				関係団体等との連携による事業の実施	1	実施中	次の事業において、関係団体と連携し講座等を実施。 (I-1-①、I-2-①、II-2-①、II-2-③、IV-1-①再掲) 1 「にっしんわいわいフェスティバル」 市民団体のブース出展。SDGsの普及と市民活動団体の交流を目的に開催。 ※R2年度は新型コロナウイルスの影響により開催せず。代替事業として、啓発周知のポスターを作成し、団体紹介を行った。 男女平等推進イベントにおける参加団体割合 -% (I-2-①、I-2-②、II-2-③、III-2-①再掲) 2 男女平等パートナーシップ事業における講座開催 ①子どもとすごそうプロジェクト講座 ※新型コロナウイルスの影響により開催せず ②一般向け講座※新型コロナウイルスの影響により開催せず (I-1-④、I-2-①、I-2-②、II-2-③再掲) 3 「知ってる？LGBTQ」講座 R3.1.30(土)オンライン 愛知淑徳大学 大学連携協働事業 男女平等を推進する団体との事業実施件数 1件				2 継続実施 3 継続してできるよう、呼びかけを行う。

B 施策の方向	C 施策	D 施策内容	E 実施概要と成果		F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課
1 関係団体との連携を強化する	(2) ② 活動場所の整備	男女平等推進のための拠点機能の整備	1	実施中 (Ⅰ-1-①、Ⅱ-2-③再掲) 1 にぎわい交流館2階に人権・男女共同参画情報コーナーを設置。団体等が自由に利用できる。 人権・男女共同参画推進情報コーナー利用者数 延べ7,447名 関連図書貸出し件数37件(58冊) (Ⅱ-2-③再掲) 2 専門情報誌(「FQ JAPAN」「女性展望」等計6種類)を定期購入。にぎわい交流館2階人権・男女共同参画推進情報コーナーに設置し、貸し出し可能とした。 (Ⅰ-1-①、Ⅱ-2-③再掲) 関連図書を、にぎわい交流館2階人権・男女共同参画推進情報コーナーに設置。購入数56冊。合計653冊。	継続実施	市民協働課
		関係団体等の打合せベースの確保	1	実施中 (Ⅱ-2-②再掲) 市民活動の拠点であるにぎわい交流館において、市民や団体からの相談に対応し、必要な支援を行う。また、登録団体に会議室・印刷機等の貸し出しを行う。 <利用実績> 相談件数 263件 会議室全体稼働率 午前 34.0%、午後 35.3%、夜間 19.8% 印刷機利用件数 195件	継続実施	市民協働課
		男女平等関連データベースの利用環境の整備	1	実施中 1 市ホームページで男女平等推進関連事業の周知等を実施(12件)。 ①男女平等推進標語等作品募集、入賞者発表(2回) ②男女平等推進審議会の紹介(4回) ③男女平等推進審議会議事録の掲載(4回) ④ウィルあいち等講座開催情報(2回) 2 市ホームページで男女平等推進関連情報を継続的に公表(10件)。 ①②日進市男女平等推進条例、第2次日進市男女平等推進プラン ③ 〃 状況 ④ 〃 情報誌「はーもにつしん」 ⑤ 〃 関連図書の貸出 ⑥につしんの表現指針 ⑦審議会等の女性登用率 ⑧ジェンダー統計の整備 ⑨男女平等に関する市民意識調査結果 ⑩各種関連情報へのリンク集	継続実施	市民協働課

B 施策の方向	C 施策	D 施策内容	E 実施概要と成果		F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課
2 庁内の体制強化・意識改革を図る	(3) ① 推進体制の充実	男女平等推進審議会の開催	1 実施中	男女平等推進審議会を開催(4回)。 ・第3次日進市男女平等推進プラン体系について ・日進市男女平等推進状況について ・第3次日進市男女平等推進プラン(素案)・男女共同参画川柳について ・第3次日進市男女平等推進プラン(案)について	継続実施	市民協働課
			1 実施中	男女平等推進職員会議作業部会を兼ねて職員研修を開催(3回)した。 ・男女平等推進に関する職員研修 ・DV防止理解職員研修 ・R1年度採用職員研修 作業部会経験市職員数延べ 101名 男女平等推進に関する庁内会議経験市職員の割合 36.5%	継続実施	市民協働課
			1 実施中	1 男女平等推進苦情処理委員会議。 市民からの苦情申し出なしのため会議を開催せず。 (Ⅰ-2-①、Ⅰ-5-②、Ⅱ-2③再掲) 2 人権・男女共同参画情報誌「はーもにっしん」24号において、男女平等推進苦情処理制度を周知。 40,500部作成	1 苦情申し出があった場合に開催。 2 はーもにっしんの発行形態が変わる予定。周知については継続実施。	市民協働課
		市職員への研修・情報提供の充実	1 実施中	新規採用職員に対し、職員としての基礎知識を習得するための説明会を実施した。(R2.4.7、R2.10.14実施 参加者28名)	継続実施	人事課
			1 実施中	(Ⅰ-2-②、Ⅰ-3-①再掲) 1 男女平等推進に関する職員研修(保育士含む) ①男女共同参画職員研修 対象:入庁6~8年目の職員 参加者40名 ②DV防止理解職員研修 対象:入庁2~3年目の主事・主任級職員の職員 参加者45名 ③「男女平等推進について」 R3.1.29(金) 対象:R2年度採用職員 参加者16名 (Ⅰ-3-①、Ⅰ-3-②再掲) 2 「にっしんの表現指針」を公開し、言葉やイラストの表現についての男女平等の視点についての意識改革を図った。 ジェンダー統計の整備について、庁内に通知した。 (Ⅱ-1-①再掲) 審議会等への女性登用ガイドラインを作成し、庁内に通知した。 (Ⅰ-2-②、Ⅰ-3-①再掲) 男女平等に関する市職員研修を受講した割合 84.4%	継続実施	市民協働課

B 施策の方向		C 施策		D 施策内容	E 実施概要と成果		F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課
2	庁内の体制強化・意識改革を図る	(3)	①	推進体制の充実	1	<p>実施中</p> <p>1 妊娠中及び出産後における配慮 「出産に関する休暇・育児休業の手引き」を配付し、制度の説明をした。</p> <p>2 男性の子育て目的の休暇等の取得促進 (Ⅲ-1-④)、Ⅱ-2-①再掲)</p> <p>3 育児休業等を取得しやすい環境の整備等 「日進市職員のパパ育ガイド」を作成し、周知した。</p> <p>4 超過勤務の縮減 「ノー残業デー」の徹底周知をし、毎月第3水曜日の完全ノー残業デーを継続的に実施した。</p> <p>5 休暇の取得の促進 夏季休暇や年次有給休暇の取得奨励やリフレッシュ休暇制度の周知をした。</p>	継続実施	人事課
						<p>1 職員のキャリア形成の促進 女性職員対象研修を積極的に周知した。 (Ⅳ-2-①再掲)</p> <p>2 超過勤務削減の取組 「ノー残業デー」の徹底周知及び毎月第3水曜日の完全ノー残業デーを継続的に実施した。</p> <p>3 人員配置の適正化 任期付職員を弾力的に配置した。 (Ⅲ-1-④)、Ⅱ-2-①再掲)</p> <p>4 男性職員の家庭参加 「日進市職員のパパ育ガイド」を作成し、周知をした。 (Ⅳ-2-①再掲)</p> <p>5 休暇取得の推進 夏季休暇や年次有給休暇の取得奨励やリフレッシュ休暇制度の周知をした。 (Ⅱ-1-②再掲) 課長級以上の職員に占める女性割合(保育士を除く) 14/67=20.9% (Ⅲ-1-②再掲) 超過勤務が年360時間以上の職員 24名 (Ⅲ-1-④再掲) 男性職員の配偶者の出産に伴う休暇の取得率(11/14=78.6%)</p>		

B 施策の方向		C 施策		D 施策内容	E 実施概要と成果		F 実施上の課題、改善点、今後の方向性	G 担当課	
2	庁内の体制強化・意識改革を図る	(4)	②	推進状況の確認と市民意識調査の実施	プランの推進状況の把握	1 実施中	第2次男女平等推進プランに基づき、R1年度の事業進捗状況を取りまとめ、男女平等推進審議会で報告を行った後に市ホームページにおいて公表。	第3次男女平等推進プランに基づき進捗状況を取りまとめ、男女平等	市民協働課
					市民意識調査の実施	2 未実施	実施なし	第3次男女平等推進プラン中間見直し時にあわせ、実施予定	市民協働課
					市民意識調査の実施	1 実施中	R2年度に日進市市民意識調査を実施。 <ul style="list-style-type: none"> ・学校教育における平等感(学校教育の場で「平等」と答えた人の割合)58.0% ・「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」の考え方について、「どちらかといえば反対」「反対」と答えた人の割合52.1% ・地域活動における平等感(地域活動の場で「平等」と答えた人の割合)43.0% ・職場における平等感(職場で「平等」と答えた人の割合)25.5% 	次回はR4年度に実施予定。(2年に1回実施)	企画政策課